

部門	公所名	業務名	受注者名	頁
測量	東青	大泊海岸海岸維持測量業務委託	(株)測地コンサルシステム	4
	東青	国道280号交付金（道路改築）用地測量業務委託	(株)ニッソク	5
	西北	土砂災害防止法に基づく基礎調査（砂防基盤図整備）業務委託	(株)春秋	6
	上北	国道394号交通安全施設整備用地測量・調査業務委託	(株)出雲	7
土木 (県内)	東青	国道280号橋梁架替（蟹田橋）予備設計業務委託	(株)キタコン	10
	東青	国道280号新長川橋外橋梁定期点検業務委託	(株)コンテック東日本	11
	中南	前坂藤崎線橋梁架替（藤崎橋）測量・修正設計業務委託	(株)キタコン	12
	中南	五所川原黒石線外橋梁補修（万年橋外）測量・設計業務委託	(株)増川プロジェクト技建	13
	三八	榊海岸沖合施設設計業務委託	エイコウコンサルタンツ(株)	14
	三八	八戸港維持八太郎大橋外橋梁一般定期点検業務委託	エイト技術(株)	15
	西北	国道339号橋梁架替(新長富橋)修正設計業務委託	(株)キタコン	16
	西北	津梅川4号堰堤外砂防維持測量設計業務委託	東信技術(株)	17
	上北	国道394号交通安全施設整備（八幡橋）橋梁詳細設計業務委託	エイト技術(株)	18
	上北	国道279号外橋梁定期点検業務委託	南部シビルコンサルタンツ(株)	19
	下北	国道279号外橋梁アセットマネジメント定期点検業務委託	(株)みちのく計画	20
	下北	国道338号道路災害防除設計業務委託	(株)コンテック東日本	21
土木 (県外)	東青	青森港油川地区ふ頭用地造成設計業務委託	パシフィックコンサルタンツ(株)	24
	東青	鶴ヶ坂千刈線交通安全施設整備（電線共同溝）埋設物調査解析業務委託	ジオ・サーチ(株)	25
	中南	小国沢第4号大規模特定通常砂防設計業務委託	砂防エンジニアリング(株)	26
	中南	土淵川放水路補修設計業務委託	日本工営(株)	27
	三八	橋向五戸線（轟木橋）予備設計業務21__委託	パシフィックコンサルタンツ(株)	28
	上北	国道279号道路改良道路環境調査業務委託	いであ(株)	29
	上北	高瀬川圏域総合流域防災砂防（無流水溪流対策）設計業務委託	(株)建設技術研究所	30
	下北	国道279号道路改良（奥内バイパス）設計業務委託	セントラルコンサルタント(株)	31
	下北	小川放水路長寿命化計画策定業務委託	(株)オリエンタルコンサルタンツ	32
	道路課	国道279号（風間浦バイパス）道路概略設計業務委託	大日本ダイヤコンサルタント(株)	33
	河川砂防	中村川流域治水対策検討業務委託	日本工営(株)	34
地質 調査	東青	青森浪岡線外チエーン脱着場地質調査業務委託	(株)開発技研	37
	上北	泊陸奥横浜停車場線道路改良地質調査業務委託	(株)キタコン	38
	下北	むつ尻屋崎線橋梁架替（野牛橋）地質調査業務委託	開成技術(株)	39
補償	東青	3・4・2号西滝新城線道路改築用地測量・調査(新城2の2)業務委託	(株)大成コンサル	42
	上北	三沢七戸線道路改良用地調査（意向調査）業務委託	(株)春秋	43
	下北	国道338号道路改良事業認定資料作成業務委託	エイト技術(株)	44

県土整備部長表彰

（無着色）公所の長表彰

測量業務部門

(4 業務)

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	大泊海岸海岸維持測量業務委託		
受注者名	株式会社測地コンサルシステム		
業務箇所	東津軽郡今別町大字山崎地内	委託料	8,789,000円
履行期間	令和6年8月1日～令和7年3月18日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年3月18日	推薦公所	青森県東青森県土整備事務所
管理技術者	齋藤 貴史	総括調査員	笠井 太志
業務概要	三次元点群測量 N=1式 海岸深浅測量 N=1式	主任調査員	菊池 貴明
		調査員	工藤 翔也

推薦理由

本業務は、大泊海岸の海岸維持を目的とした離岸堤設計の基礎資料とするため、基準点測量、3次元点群測量、路線測量、深浅測量を行ったものである。2次元図面の照査補助として、UAV搭載型レーザによる3次元計測により、現地地形（海岸保全施設、道路、擁壁、法面等）の3次元点群データを取得し、3次元点群データを用いて、平面図、横断図、縦断図を作成し、2次元図面の精度向上を図った。また、深浅測量において、ナローマルチビーム測深により、海岸地形の3次元点群データを取得し、横断図、縦断図を作成することによって、より精度の高い2次元図面を作成した。

以上、「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

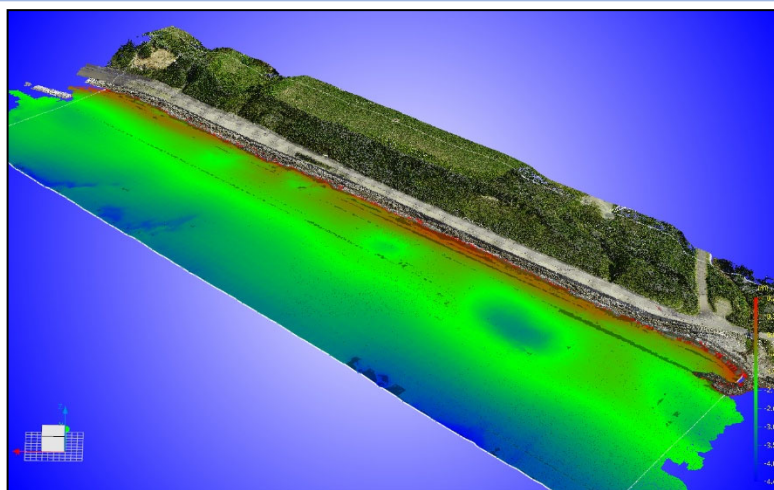
写真・図面等



3次元点群測量状況（UAV搭載型レーザ）



NMB深浅測量状況（GNSSソナー搭載無人ボート）



3次元点群測量データ

受賞コメント

この度は青森県県土整備部優良建設関連業務表彰を賜り、誠にありがとうございます。

また、ご指導頂きました調査員の皆様、ご協力頂きました関係者各位に心から感謝申し上げます。

青森県が推進するDXへの取組に対し、弊社もその一助となるべく、試行錯誤を繰り返しながら果敢にDX化へ挑戦しており、本業務でその取り組みに対して評価を頂いたことはこの上ない喜びでございます。

今回の表彰を励みとし、今後も高度な品質確保及び技術力向上に努め、地域社会の維持・発展に寄与できるよう精進して参る所存でありますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

取締役会長
齋藤 敏光管理技術者
齋藤 貴史

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	国道280号交付金（道路改築）用地測量業務委託		
受注者名	株式会社 ニッソク		
業務箇所	東津軽郡外ヶ浜町字蟹田中師宮本地内	委託料	5,896,000円
履行期間	令和6年7月9日～令和6年11月29日	成績評定点	81点
完成年月日	令和6年11月28日	推薦公所	青森県東青森県土整備事務所
管理技術者	斉藤 弘幸	総括調査員	小笠原 一
業務概要	用地測量 N=1式 用地調査 N=1式	主任調査員	小向 良
		調査員	吉田 圭一郎

推薦理由

本業務は、東津軽郡外ヶ浜町字蟹田中師宮本において、国道280号交付金（道路改築）工事用地取得に要する取得部分の用地測量及びその部分に係る支障物件の移転等に要する損失の補償金算定のための調査を目的としたものである。工区終点側の道路設計の修正に伴い、新たに取得を要する部分について実施された。業務の履行に際しては、安全管理対策を徹底したうえで現地作業が進められており、個人情報等の管理体制も具体的に定められていた。また、UAV活用によるオルソ用地図の作成といった、業務箇所の現況をより円滑に把握できるようにする工夫がみられた。ISO9001の品質管理の一環として、社内検査による品質確保のための取り組みも認められた。以上より、「他の規範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

作業写真



▲KYミーティングによる危険箇所への注意喚起



▲作業前の車両搬送時確認による交通安全意識向上



▲車両停止設置による事故防止



▲車両内における測量作業中表示による地元住民とのトラブル回避

社内審査状況



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良建設関連業務表彰を賜り、誠にありがとうございます。本業務は国道280号バイパス整備のための用地測量であり、今後の用地取得に影響しない様、地権者対策にも細心の注意を払い又、業務効率化及び測量品質の向上のためにUAV写真測量によるオルソ用地図を作成いたしました。ご指導いただきました青森県東青森県土整備事務所の皆様、ご協力いただきました関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。今回の受賞を励みに、更なる技術力の向上と堅実な業務の遂行に努め、今後も地域社会に貢献する企業を目指し、一層努力してまいります。



代表取締役
斉藤 春男



管理技術者
斉藤 弘幸

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

業務名	土砂災害防止法に基づく基礎調査（砂防基盤図整備）業務委託		
受注者名	株式会社青秋		
業務箇所	五所川原市大字前田野目外地内	委託料	26,004,000円
履行期間	令和6年3月28日～令和7年3月21日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年3月18日	推薦公所	青森県西北県土整備事務所
管理技術者	木村 和則	総括調査員	高田 浩行
業務概要	砂防基盤図整備 1/2500 38.5 k m ²	主任調査員	相坂 鉄治
		調査員	佐々木 杏

推薦理由

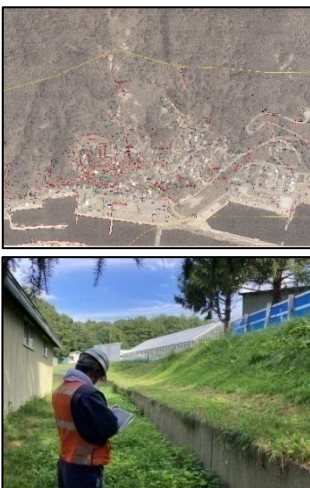
本業務は、青森県西北県土整備事務所管内において【土砂災害防止法に基づく基礎調査】及び【土砂災害警戒区域の指定】について、高精度な地形情報を用いて、新たに抽出された土砂災害警戒区域等の指定要件に該当する箇所及び周辺の砂防基盤図を整備するものである。

成果品について第三者機関による成果検定があり、他管内から発注された同種業務によって、検定期間に支障が出ないように、速やかな資料整理・現地調査の着手を行い、納品に遅延がないように工程管理を徹底させた。また、隣接する他管内の行政界接合において、重複する図郭をピックアップし、成果の確認及び整合を図った。

以上、「その他、他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

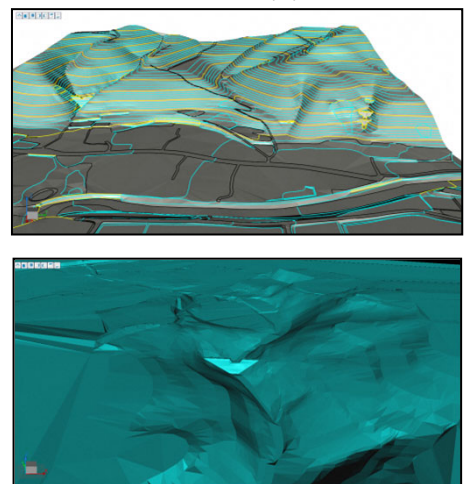
航空写真を使用した現地調査作業



三次元数値図化システム



三次元数値図面



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰の栄誉を賜り感謝申し上げます。

受賞にあたり、ご指導いただきました調査職員や関係各位の皆様には心から御礼を申し上げます。

本業務は、青森県西北地区全域が調査対象となることから、工程管理と作業体制に重点を置いて、綿密に作業計画を立案致しました。また、民地への立ち入りに際しては細心の注意を払い、地権者の方には丁寧な説明を心掛けました。このような取り組みを評価して頂き、光栄に存じます。

今回の受賞を励みとして、更なる技術の研鑽と品質の向上に努め、安全・安心な地域社会の発展に貢献をできるように努めてまいります。

今後とも、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
平 哲郎



管理技術者
木村 和則

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備事務所長表彰

業務の概要

業務名	国道394号交通安全施設整備用地測量・調査業務委託		
受注者名	株式会社出雲		
業務箇所	上北郡六ヶ所村大字倉内地内	委託料	7,205,000円
履行期間	令和6年6月26日～令和6年10月31日	成績評定点	81点
完成年月日	令和6年10月23日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
管理技術者	中村 竜司	総括調査員	藤村 康夫
業務概要	用地測量A=1.25ha、立竹木の調査及び算定A=0.5千m2	主任調査員	渡辺 葉月
		調査員	桜庭 駿斗

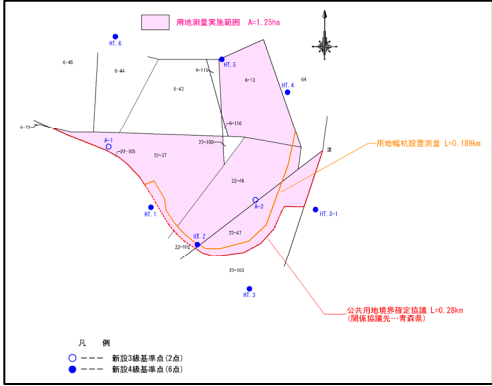
推薦理由

本業務は、上北郡六ヶ所村大字倉内地内において、防雪柵設置に係る用地測量及び用地補償の算定を行うものである。

業務箇所は耕作地であり、業務遂行にあたっては地権者の承諾を得て作業するものであるが、地権者に対する言動に十分注意し、トラブル等が生じないように努めた。また、防雪柵計画位置が当初の境界と不一致しており、臨機応変に対応した結果、工事实施の目途がたった。

以上、「その他、他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良建設関連業務表彰を賜り誠にありがとうございます。

本業務にあたり、ご指導頂いた上北県土整備事務所の職員の皆様、ご協力頂きました関係各位の皆様にご心より感謝申し上げます。

今回の受賞を励みとして、更なる技術と品質向上に努め、地域社会の発展に貢献できるよう、より一層の努力をして参ります。

今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
相田 喜一郎



管理技術者
中村 竜司

土木関係 建設コンサルタント業務部門

(県内・12業務)

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

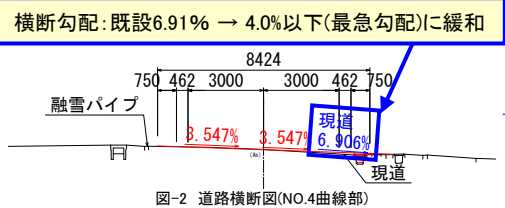
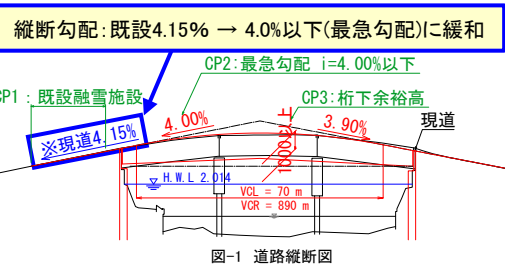
業務名	国道280号橋梁架替（蟹田橋）予備設計業務委託		
受注者名	株式会社 キタコン		
業務箇所	東津軽郡外ヶ浜町字蟹田地内	委託料	14,762,000円
履行期間	令和6年10月24日～令和7年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和7年3月25日	推薦公所	青森県東青森県土整備事務所
管理技術者	工藤 靖	総括調査員	猪股 陽
業務概要	橋梁予備設計 N=1式	主任調査員	黒滝 年昭
		調査員	飯田 芳子

推薦理由

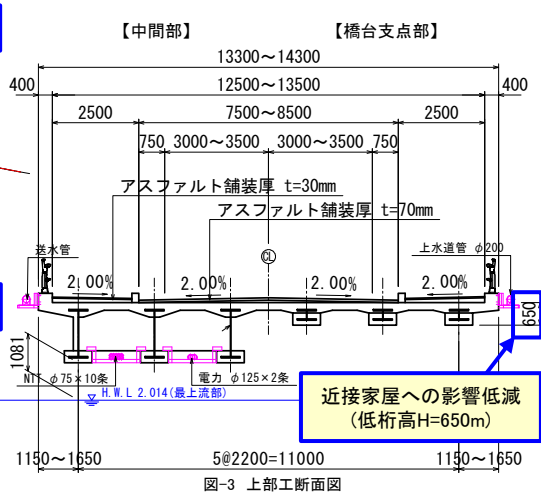
本業務は、蟹田川に架かる国道280号「蟹田橋」の架替を目的とした橋梁予備設計を実施したものである。
当該橋梁の沿線には家屋が張り付いていることや縦横断勾配が大きく路面凍結時の事故対策（散水）を必要としている等、前後の道路計画にも配慮が必要であった。さらに河川内には古い時代の橋梁下部工が存置されており、橋梁形式の選定や下部工配置計画、施工計画等に綿密な検討が必要である等、課題が多く難易度の高い業務であった。
検討の結果、低桁高特殊橋梁「3径間連続プレビーム合成桁橋」を採用することにより、縦横断勾配や計画高を最小限に抑え、かつ施工性・経済性にも優れ課題解決を実現できる提案があった。またCIM（3D）画像やVR動画等を活用した説明用資料を作成し、地元住民にも判りやすく理解度を高めるための取り組みが見られた。
以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

1. 道路計画縦横断(案)



2. プレビーム合成桁断面



3. CIMイメージ図

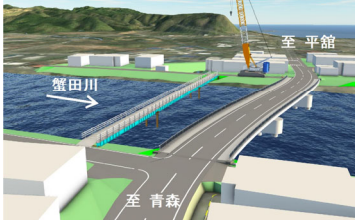


図-4 施工時イメージ(仮設歩道橋架設時)



写真-1 橋梁完成時VR動画実演状況

受賞コメント

このたびは、「東青森県土整備事務所長表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました東青森県土整備事務所の調査職員並びに関係職員の皆様に心より感謝申し上げます。

本業務は、国道280号上の蟹田川を横断する橋梁架替の予備設計を行った業務です。橋梁形式の選定に先立ち、交差河川条件や近隣家屋への影響、塩害への対策、架設計画等の条件を密に精査し、経済性、施工性、ライフサイクルコスト等に優れた橋梁形式の提案を行いました。また、関係機関及び周辺住民への判り易い説明資料として、CIMを活用したVR動画などを作成し、地元住民への理解促進、円滑に協議が遂行するよう努めました。

本日の表彰を糧に、今後も技術力・品質向上に努め「安全安心で活力ある地域社会づくり」の一助となるように今後も努力して参ります。引き続きのご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長
佐藤 和昭



管理技術者
工藤 靖

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	国道280号新長川橋外橋梁定期点検業務委託		
受注者名	株式会社 コンテック東日本		
業務箇所	東津軽郡今別町大字今別外地内	委託料	10,175,000円
履行期間	令和6年6月6日～令和6年12月20日	成績評定点	82点
完成年月日	令和6年12月17日	推薦公所	青森県東青県土整備事務所
管理技術者	三上 裕二	総括調査員	猪股 陽
業務概要	橋梁定期点検 N=36橋	主任調査員	黒滝 年昭
		調査員	飯田 芳子

推薦理由

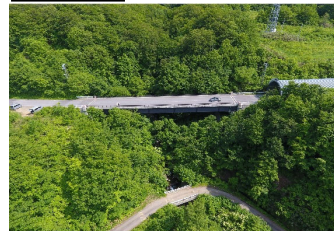
本業務は、東青県土整備事務所が管理する橋梁について道路法に基づく定期点検を実施し、橋梁の劣化・損傷の状況調査を行ったものである。

点検は、関係マニュアルに基づき適切に実施され、UAVを活用した近接目視やAI診断システム等の新技術を活用し、点検の効率化と品質の向上を図る取り組みがあった。また、調査中の交通事故防止対策や熊出没警報に対する調査員への教育・指導等の安全確保に対する積極的な取り組みもみられた。

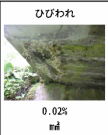
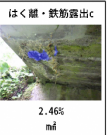
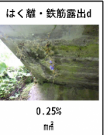
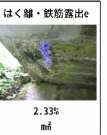
以上、「他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

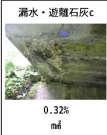
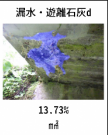
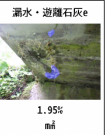
①UAV活用



②AI診断システム

診断対象画像	ひびわれ	はく離・鉄筋露出c	はく離・鉄筋露出d	はく離・鉄筋露出e
				
	0.02% ㎡	2.46% ㎡	0.25% ㎡	2.33% ㎡

AIによる健全度診断結果：2.8
人による健全度診断結果：3.0

漏水・遊離石灰c	漏水・遊離石灰d	漏水・遊離石灰e
		
0.32% ㎡	13.73% ㎡	1.95% ㎡

③NETIS活用

1)ブロー製矢印板
NETIS:KT-150092-VE
高視認性のため安全性向上

2)ハイブリコーン
NETIS:TH-120030-VE
高視認性、柔軟性及び耐久性に
優れ、転倒した際の二次災害防
止に有効

3)ソーラー式サインライト搭載規制車
NETIS:TH-120002-VE
LED 注意喚起による安全性向上



④付着塩分量試行



⑤狭隘部における試行



受賞コメント

この度は、東青県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導をいただきました東青県土整備事務所の調査職員並びに関係職員の皆様には心から感謝申し上げます。

本業務では、特に最新技術等を活用した点検の効率化、品質の向上及び調査中の安全確保について積極的に取り組みました。

今回の受賞を励みとして更なる品質と技術力の向上に努め、これからも持続可能な「予防保全型インフラメンテナンス」社会に貢献できるよう努めてまいります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
金 隆夫



管理技術者
三上 裕二

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

業務名	前坂藤崎線橋梁架替(藤崎橋)測量・修正設計業務委託		
受注者名	株式会社キタコン		
業務箇所	南津軽郡藤崎町大字藤崎地内	委託料	17,149,000円
履行期間	令和5年12月7日～令和6年12月25日	成績評定点	88点
完成年月日	令和6年12月25日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
管理技術者	岩崎 隆	総括調査員	根川 徹
業務概要	施工計画修正 N=1式 架設計画 N=1式 関係機関打合せ協議 N=1式	主任調査員	藤田 智史
		調査員	對馬 卓也

推薦理由

本業務は、前坂藤崎線に架橋されている「藤崎橋」の橋梁架替工事において、P2橋脚施工時(令和5年度)に発生した仮締切堤崩落(大型土のう7段積)により工事が一時中止となったため、施工計画の修正、関係機関(東北地方整備局・青森河川国道事務所・東北農政局)との協議を行い、工事再開を可能としたものである。

設計では、現地状況や設計資料から崩落原因を検証し(図-1)、自立式鋼矢板による締切計画を提案することで、施工性と構造安全性向上に配慮した施工計画を立案している(図-2)。また、高水時の水位をハイドログラフで整理し、その水位上昇量から使用する重機の退避水位を決定するなど綿密な退避計画の提案をしている(図-3)。さらに、関係機関との協議資料や許可申請書の作成を迅速に対応、了解を得たことで、令和6年度内の工事再開と工事完了を達成した(図-4)。なお、計画・設計段階で社内の専門家と意見を交えた設計審査を重ね品質向上に努めていたことや発注者からの指示、要望事項に対しても真摯に対応していた。よって、本業務は「委託業務成績評定点が特に優れているもの」「他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

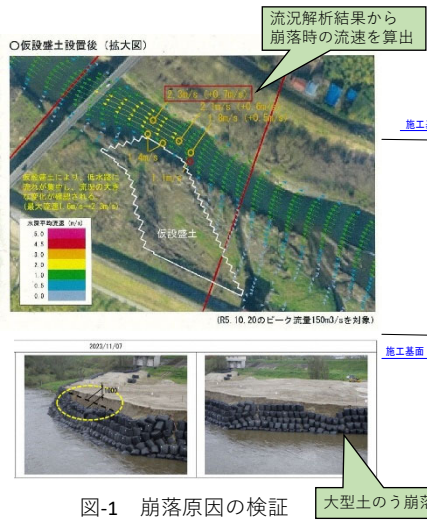


図-1 崩落原因の検証

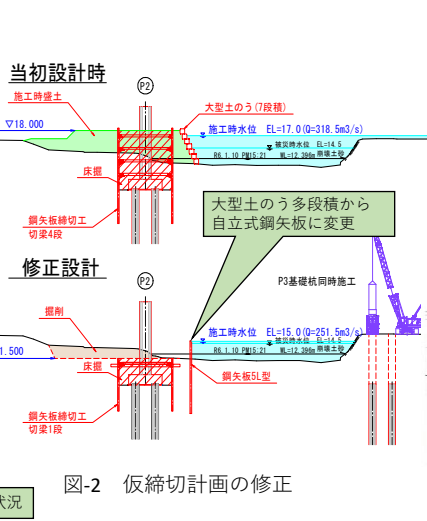


図-2 仮締切計画の修正

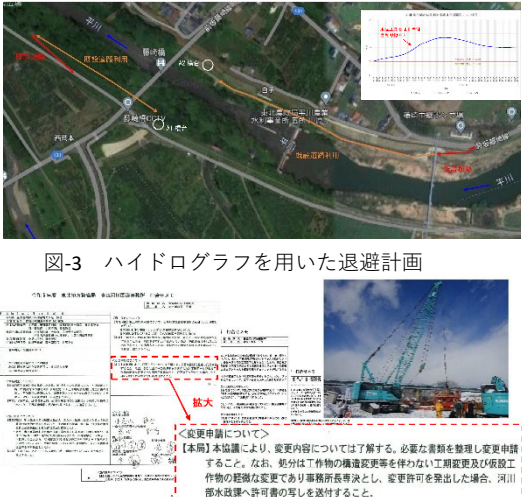


図-4 河川管理者からの許諾と工事再開写真

受賞コメント

このたびは、「青森県県土整備部長表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました中南県土整備事務所の調査職員並びに関係職員の皆様にご心より感謝申し上げます。

本業務は、仮締切の崩落により工事が一時中止となっていた藤崎橋架替工事において仮設計画の見直しを行い、関係機関との協議を迅速に対応したことで、工事再開及び工事完了を達成した業務です。

本日の表彰を糧に、今後も技術力・品質向上に努め「安全安心で活力ある地域社会づくり」の一助となれるように今後も努力して参ります。

引き続きのご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
佐藤 和昭



管理技術者
岩崎 隆

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

業務名	五所川原黒石線外橋梁補修（万年橋外）測量・設計業務委託		
受注者名	株式会社増川プロジェクト技建		
業務箇所	黒石市大字境松外地内	委託料	10,153,000 円
履行期間	令和6年8月7日 ～ 令和7年3月21日	成績評定点	85 点
完成年月日	令和7年3月5日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
管理技術者	佐々木 元太	総括調査員	総括主幹 根川 徹
業務概要	基準点測量 N=1式、路線測量N=1式、 一般構造物設計N=1式、橋梁設計N=1式	主任調査員	主 査 藤田 智史
		調査員	技 師 平澤 大輝

推薦理由

本業務は、五所川原黒石線に架橋されている「万年橋」を含む全3橋について、架替を想定した一般構造物設計（予備）、一般構造物設計（詳細）及び橋梁補修設計を行ったものである。

本業務の特に優れた点は、設計案作成後に施工課程の3Dモデルを作成したところである。このことにより、関係機関協議において相手方の施工内容への理解度が向上し、スムーズに事業に対する合意形成を得ることができた。この取り組みは、関係機関協議のみならず、今後の工事受注者など設計成果を確認するすべての人員に効果を発揮するものと考えられる。

以上、「委託業務成績評定点が特に優れているもの」「その他、他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

一次施工（道路左側）

二次施工（道路右側）

橋梁工

敷設板設置

側溝取壊し

水路敷の掘削、底張り

上水道管工設置

上水道支持金具取外し

As舗装切替・敷設

床版、地盤、下脚工取壊し

掘削工、カルバート工

上水道支持金具設置

上水道管工敷設

排水構造物工

路床盛土、塩害し

下層筋盤、上層筋盤

表層工（t=10cm）

敷設板撤去

敷設板・仮設防護柵設置

As舗装切替

床版、地盤、下脚工取壊し

掘削

カルバート工

路床盛土

下層筋盤、上層筋盤

表層工（t=10cm）

敷設板・仮設防護柵撤去

表層工（t=10cm）

左側防護柵設置

撤去付け

一次施工（道路左側施工時）

施工ステップパース図（1/2）

STEP-1：敷設板設置、側溝取壊し、上水道管工設置

STEP-2：上水道支持金具取外し、舗装撤去、既設橋梁取壊し、掘削

STEP-3：掘削工（仮設設置・コンクリート打設）

STEP-4：カルバート工

複雑な施工ステップを可視化した3Dモデルパース図を作成し、イメージの共有を図り、受発注者間や関係機関との打合せにて迅速な合意形成を促進した。

受賞コメント

この度は、「青森県県土整備部優良建設関連業務表彰」という名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。今回の受賞は、日頃より格別のご指導を賜っております中南県土整備事務所の調査職員の皆様、並びに関係職員の皆様のご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

今回表彰の対象となりました業務は、老朽化した橋梁の架け替え・補修に伴う設計です。私たちはこの業務において、3Dモデルによる施工状況の可視化を積極的に活用しました。これにより、発注者様や関係機関との迅速な合意形成に貢献できた点が、高く評価されたものと考えております。弊社は、長年培ってきた現場技術力を礎として、常に現場に最適な設計を提供することを追求してまいりました。今回の受賞を機に、これまでの経験を活かし、さらに技術に磨きをかけていく所存です。社員一同、地域社会の発展にこれまで以上に貢献できるよう、邁進してまいります。

今後とも、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
福土 智実



管理技術者
佐々木 元太

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備事務所長表彰

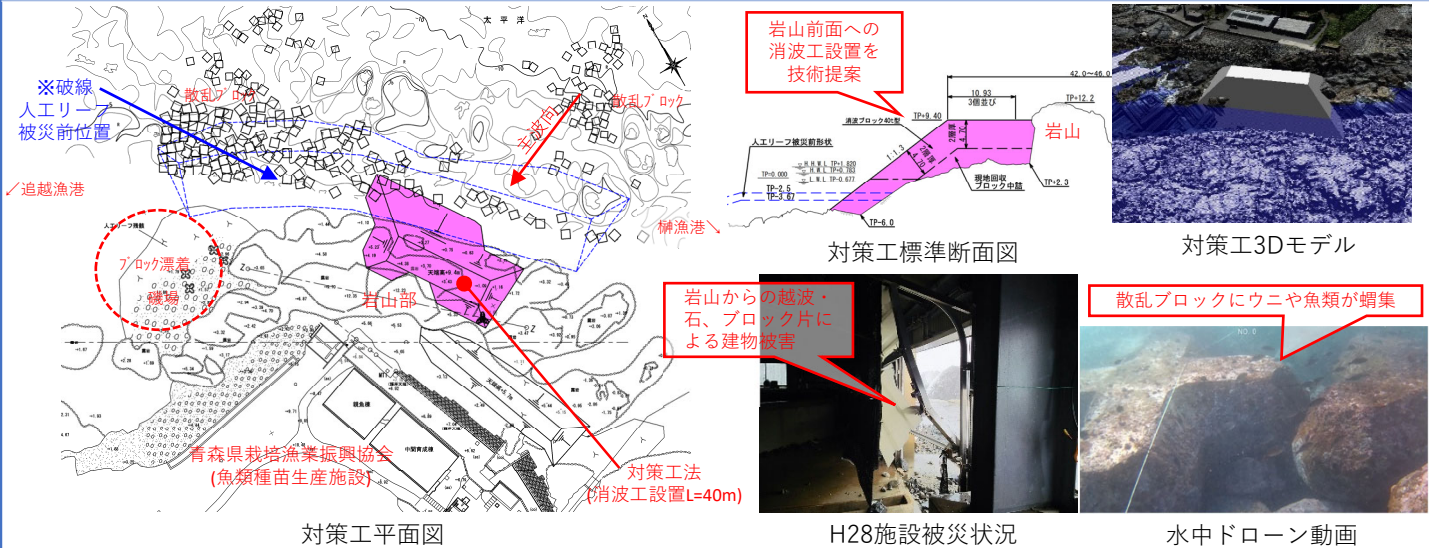
業務の概要

業務名	桮海岸沖合施設設計業務委託		
受注者名	エイコウコンサルタンツ株式会社		
業務箇所	三戸郡階上町大字道仏地先	委託料	8,965,000円
履行期間	令和6年7月11日～令和7年3月21日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年3月12日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
管理技術者	島守 栄治	総括調査員	三橋 八州男
業務概要	基本設計(消波施設) N=1式	主任調査員	藤森 由美子
		調査員	八戸 彰太郎

推薦理由

本業務は、三戸郡階上町大字道仏地先の桮海岸沖合施設(人工リーフ)の機能復旧のための基本設計を行ったものである。
人工リーフの背後には岩山部を挟んで魚類種苗生産施設があり、この施設では越波並びに岩山を飛び越える捨石・ブロック片による建物被害がたびたび発生している。岩礁帯の複雑な地形を把握し、越波再現計算の精度を高めるため、三次元測量の実施が提案された。この結果から岩山前面の急峻な海底勾配と既設人工リーフ形状が衝撃砕波圧（波が急激に砕波し、通常波力の数倍の波力が働く現象）を引き起こしている可能性が高いことが証明され、人工リーフ再復旧の代替案として、経済的で越波抑制効果が高い対策である「岩山部への局部的な消波工設置」が技術提案された。
また、関係者との協議・打合せにおいても、三次元測量で得られたデータをもとに作成した3Dモデルや動画等を活用した分かりやすい資料により説明することができた。
以上、「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度は、三八県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員の皆様並びに関係職員の皆様に深く感謝申し上げます。
本業務は、桮海岸の越波や消波ブロック片等の飛散による建物被害の再発防止を目的に、海岸沖合施設の復旧設計を行ったものです。設計は、越波再現解析の精度を高めるために三次元測量を実施し、越波抑制効果の改善と経済性を両立した消波施設の改修案を提案しました。また、計画段階で3D画像による説明資料を作成し、関係者協議の円滑化に努めました。
今回の受賞を励みとし、更なる技術の研鑽に努め、地域社会の発展と住み良い街づくりに貢献できるよう尽力して参ります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
山内 一晃



管理技術者
島守 栄治

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備事務所長表彰

業務の概要

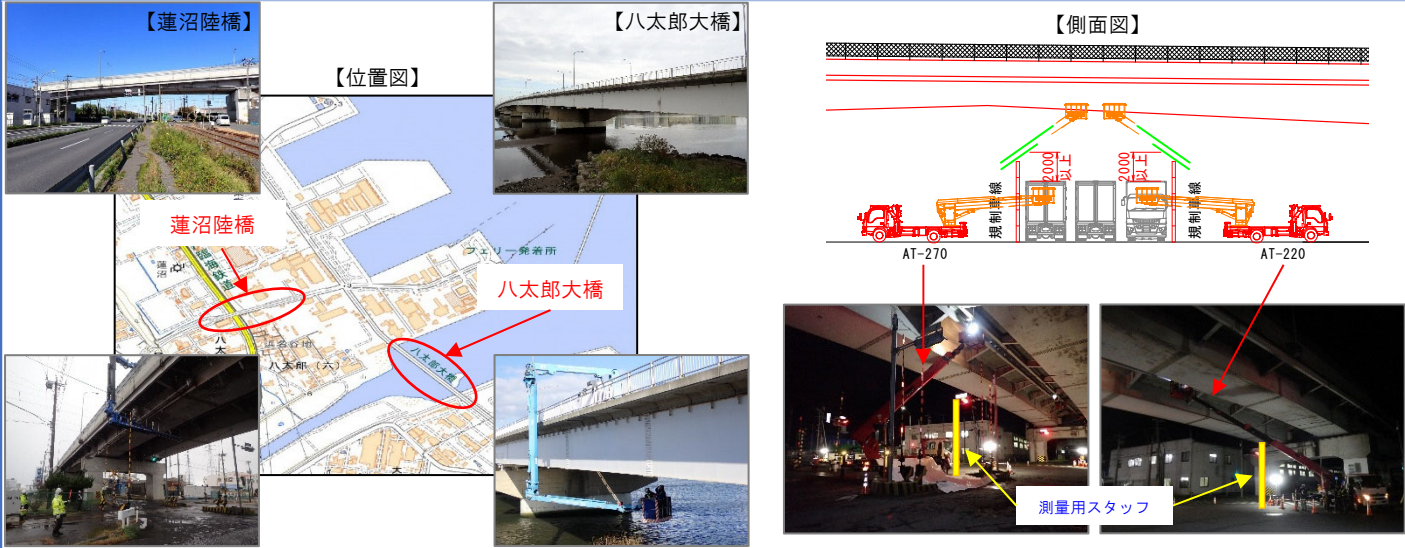
業務名	八戸港維持八太郎大橋外橋梁一般定期点検業務委託		
受注者名	エイト技術株式会社		
業務箇所	青森県八戸市大字河原木地内	委託料	24,222,000円
履行期間	令和6年9月26日～令和7年3月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年3月18日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
管理技術者	大嶋 啓介	総括調査員	鹿内 修
業務概要	橋梁定期点検N＝2橋 （八太郎大橋、蓮沼陸橋）	主任調査員	寺下 純
		調査員	佐藤 隆昭

推薦理由

本業務は、八太郎大橋及び蓮沼陸橋の橋梁定期点検である。八太郎大橋は橋長L＝421.4m、蓮沼陸橋はL＝370.4mの長大橋で、交通量が非常に多い片側2車線の道路となっており、道路上での作業に危険が伴う業務であった。点検にあたって、近接する鉄道への影響や、道路交通への影響を最小限に抑えるため、作業計画は十分に検討されて実施されており、苦情や事故もなく業務を遂行させた。また、第三者被害の可能性を懸念し、コンクリートの浮きや剥離の可能性がある個所をハンマーで叩き落とすなどして予防措置を行い、実施体制及び執行計画において特に評価が高いものであった。

このことから、「委託業務成績評定点が特に優れているもの」に該当するため、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

このたびは、三八県土整備事務所長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様に厚く感謝申し上げます。

本業務は、「橋梁」の定期点検を担うものであり、特に交通量の多い箇所においては、安全性を確保しつつ、工期短縮や作業効率の向上を図るため、作業方法や時間帯の工夫に努めました。

今回の受賞を励みとし、新たな時代のニーズに応えるとともに、技術の研鑽を積み重ね、地域社会に貢献できるよう尽力していく所存です。今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
佐藤 富一



管理技術者
大嶋 啓介

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

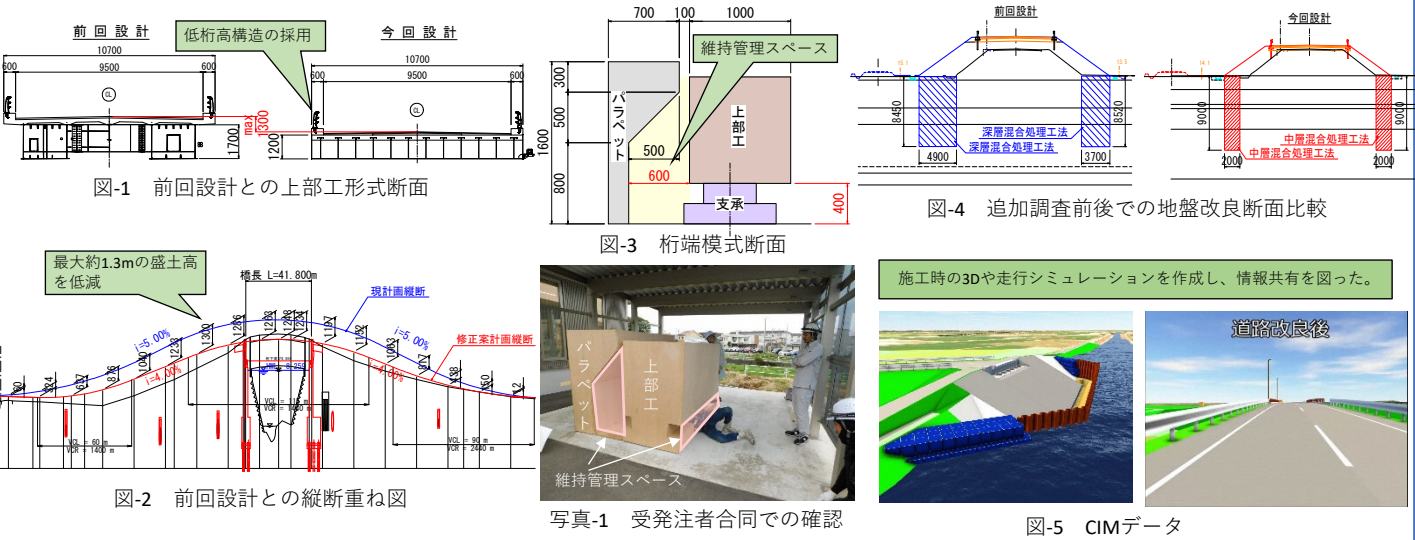
業務名	国道339号橋梁架替(新長富橋)修正設計業務委託		
受注者名	株式会社キタコン		
業務箇所	五所川原市大字長富地内	委託料	36,498,000円
履行期間	令和6年2月29日～令和7年3月25日	成績評定点	87点
完成年月日	令和7年3月25日	推薦公所	青森県西北県土整備事務所
管理技術者	岩崎 隆	総括調査員	佐々木 功雄
業務概要	橋梁詳細設計 N=1式 仮設構造物設計N=1式 地質調査 N=1式 軟弱地盤解析N=1式	主任調査員	工藤 寛之
		調査員	坂上 理紗子

推薦理由

本業務は、一般国道339号と一級河川飯詰川の交差点に架橋されている『新長富橋』の橋梁架替修正設計と道路詳細設計及び軟弱地盤解析を実施したものである。基準改定による修正設計に加え過年度設計で課題となっていた次の点についても検討した。①冬季の走行安全性向上。②軟弱地盤対策によるコスト及び工程の圧迫。③既設杭と新設杭の干渉リスク。

①では低桁高構造の採用(図-1)、盛土高さを最大で約1.3m下げることによって縦断勾配4%に緩和し冬季走行安全性の向上を図っている(図-2)。ただし、この構造では橋梁端部の維持管理が困難となる課題もあったため、実寸模型で桁端部の構造を再現し塗装塗替え作業を実演し、発注者立ち合いのもと維持管理スペースを最適化している(図-3、写真-1)。②では、①により盛土高さを大幅に低くした副次的効果に加え、新たな地質調査箇所を追加することで解析精度を向上させ、大幅なコスト削減と約1年の工期短縮を実現している(図-4)。③では既設杭の切断が可能な全周回転の場所打ち杭を採用し、杭間隔への柔軟な対応余地も確保することで、現場条件に適した施工を可能にするなど様々な提案がされている。よって、本業務は「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

このたびは、「西北県土整備事務所長表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました西北県土整備事務所の調査職員並びに関係職員の皆様に心より感謝申し上げます。

本業務は、過年度設計の課題であった①冬季走行安全性向上、②コスト削減と工期短縮に配慮した軟弱地盤対策、③既設杭を考慮した杭配置計画について、調査職員にもアドバイスを頂きながら課題解決に努めた業務です。

本日の表彰を糧に、今後も技術力・品質向上に努め「安全安心で活力ある地域社会づくり」の一助となれるように今後も努力して参ります。

引き続きのご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
佐藤 和昭



管理技術者
岩崎 隆

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	津梅川4号堰堤外砂防維持測量設計業務委託		
受注者名	東信技術株式会社		
業務箇所	西津軽郡深浦町大字大間越地内	委託料	14,267,000円
履行期間	令和5年8月8日～令和7年1月31日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年1月31日	推薦公所	青森県西北県土整備事務所
管理技術者	八木澤 聡	総括調査員	細川 敦啓
業務概要	三次元点群測量 N=1式 砂防構造物設計 N=1式	主任調査員	藤田 幸徳
		調査員	相馬 吉裕

推薦理由

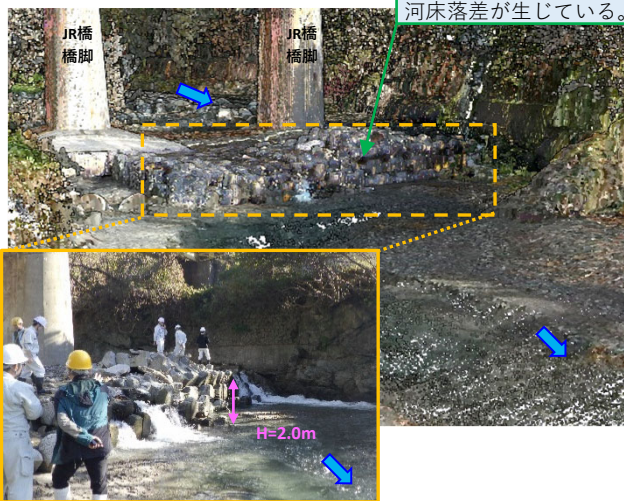
本業務は、二級河川津梅川において、溪流の連続性を確保するため、魚類の遡上の妨げとなっている河床の落差解消を目的として設計計画を実施したものである。

落差解消に向けて、対象箇所の状況を把握するために三次元点群測量を実施し視覚的にイメージできるように点群データを整理したうえで、対策工法について県の施策「A! RiverIIプロジェクト(以下、ARIIという。)」のもと、「ARII津梅川検討会」の討議内容を考慮した工法の取りまとめ及び複数の構造物設計を行った。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

落差箇所周辺の三次元データ



河床低下傾向と護床工機能有効性の間で河床落差が生じている。

計画平面図



津梅橋

日本海

帯工

落差対策工(捨石)

河床整理

津梅川

水制工 N=7基

根固工(空石) L=32m

帯工により河床低下を抑制する。対象魚種(サケ)の遡上に必要となる最小水深・幅を確保し遡上障害とならないように捨石によるすり付けを設けた。

景観に配慮して自然石を使用した多自然型魚道(捨石工法)により落差を解消し河床の連続性を確保した。

受賞コメント

この度は、「県土整備部優良建設関連業務表彰」を賜り、誠にありがとうございます。ご指導、ご助言を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様に心より感謝申し上げます。

この業務は、河川砂防課砂防グループ、各県土整備事務所の若手職員の皆様、並びに弘前大学の先生方からの多くの意見や御討議を目の当たりにしながら、複数の構造物を一連とした設計により流路の落差解消の対策を見出すことができたものと考えます。改めて御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとし、更なる技術力の向上に努め、地域社会の発展、安全・安心な地域づくりに貢献できるよう尽力していく所存です。

今後とも、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役



管理技術者

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	国道394号交通安全施設整備（八幡橋）橋梁詳細設計業務委託		
受注者名	エイト技術（株）		
業務箇所	上北郡七戸町字	委託料	22,099,000円
履行期間	令和6年6月27日～令和7年3月23日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年3月19日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
管理技術者	佐藤 推	総括調査員	相馬 良璽
業務概要	橋梁設計 N=1式 仮設構造物設計 N=1式	主任調査員	堀内 俊雄
		調査員	南 将之進

推薦理由

本業務は、国道394号交通安全施設整備事業（西上川原工区）に伴い既設橋である八幡橋の側道橋を設置するために必要となる設計書類の作成を目的とした業務である。

八幡橋が属する国道394号沿いには、多くの家屋が連坦しており、極力用地買収や支障物件の移設を抑える必要があり、施工ヤードも限られていた。また八幡橋は一級河川高瀬川水系作田川に架橋しており、側道橋架橋時の仮設計画も河川条件等を考慮する必要もあったが、様々な条件をクリアした実現可能な設計計画・施工計画を立案した。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

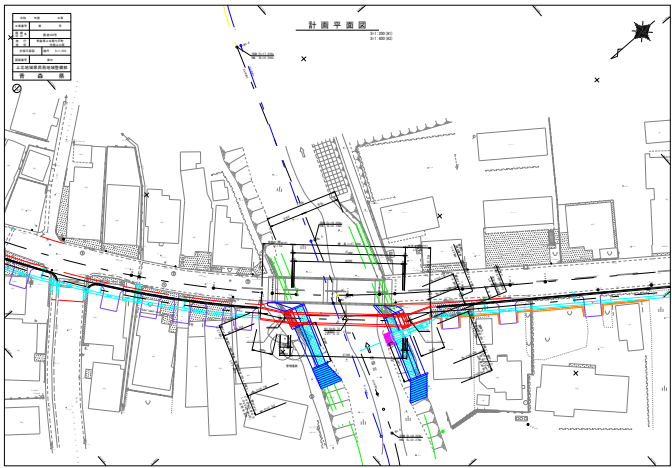


図1 計画平面図

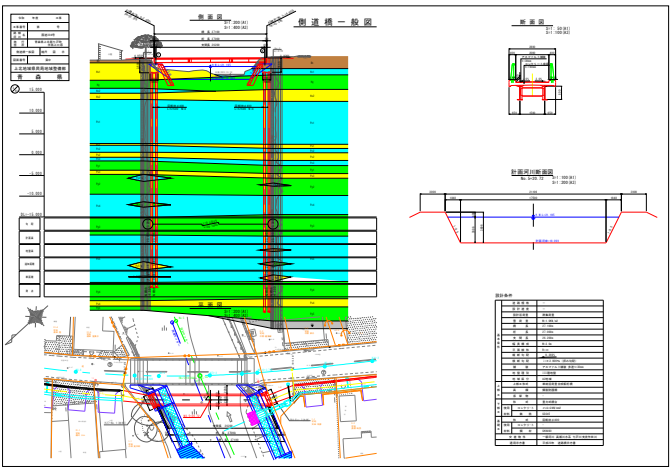


図2 側道橋一般図

受賞コメント

このたびは、上北県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。本業務においては、上北県土整備事務所の調査職員の皆様より多大なるご指導・ご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

本業務では、施工ヤードが非常に狭小であり、通常の工法では対応が困難な状況にありました。そのため、計画段階から施工性と経済性の両立を目指し、新技術を含めた多様な工法を検討のうえ、狭隘地での施工が可能な基礎工法の選定と施工計画の立案に注力いたしました。

このたび、優良業務としてご評価をいただきましたことは、私たちにとって大きな喜びであり、今後の励みとなるものでございます。改めて厚く御礼申し上げます。本表彰を糧に、今後も技術力の研鑽に努め、より一層地域社会の発展に寄与できるよう精進してまいります。今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
佐藤 富一



管理技術者
佐藤 推

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	国道279号外橋梁定期点検業務委託		
受注者名	南部シビルコンサルタンツ株式会社		
業務箇所	上北郡野辺地町字鳴沢外地内	委託料	18,051,000円
履行期間	令和6年7月3日～令和7年2月28日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年2月28日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
管理技術者	石橋 博則	総括調査員	相馬 良璽
業務概要	橋梁定期点検業務 N=1式	主任調査員	堀内 俊雄
		調査員	山崎 大智

推薦理由

本業務は、上北県土整備事務所が管理する橋梁のうち、41橋（Aグループ橋梁16橋、Bグループ橋梁25橋）の橋梁について、橋梁の劣化・損傷の状況を把握し、橋梁の構造安全性の確保、交通安全性の確保及び第三者被害の防止を図ることを目的としたものである。

点検を実施するにあたり、車道橋の両側に側道橋が設けられている橋梁について、橋梁点検車での近接目視は困難であることから、点検支援技術である「全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術」を提案、採用し、点検作業のコスト削減、点検日数削減、効率性や安全性の向上を図った。

以上、「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



写真 小型ドローンを使用しての橋梁点検状況

受賞コメント

この度は上北県土整備事務所長表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。本業務を遂行するうえで、ご指導頂きました上北県土整備事務所の関係職員の皆様、並びにご協力頂きました関係各位に心より感謝申し上げます。

本業務は点検支援技術である「全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術」を採用して定期点検を実施したものであり、その成果が評価されたことに対し、大変光栄に思っております。

今回の栄誉を励みとし、更なる技術の向上に努め、より一層地域社会に貢献できるように精進して参りたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

代表取締役
戸来 敏夫管理技術者
石橋 博則

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	国道279号外橋梁アセットマネジメント定期点検業務委託		
受注者名	(株) みちのく計画		
業務箇所	下北郡風間浦村大字易国間外地内	委託料	12,331,000円
履行期間	令和6年6月26日～令和7年2月28日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年2月12日	推薦公所	青森県下北県土整備事務所
管理技術者	齋藤 克仁	総括調査員	下川原 茂樹
業務概要	橋梁定期点検 N = 45橋	主任調査員	神 宏樹
		調査員	海老名 健正

推薦理由

本業務は、道路法に基づき実施する橋梁の定期点検で下北県土整備事務所が管理する橋梁の劣化・損傷の状況調査を行う業務である。

橋梁定期点検要領に基づき、的確な調査及び点検調書を取りまとめるとともに、過年度の劣化損傷状況の写真を比較し、劣化の進行具合を分かりやすく報告書に取りまとめる等の工夫がみられ、優れた評定店を得た。また、現地状況に応じて新技術を活用する工夫もみられた。

以上、「委託業務成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度は下北県土整備事務所長表彰を賜り、厚く御礼申し上げます。受賞にあたりご指導賜りました担当職員の皆様はじめ当該業務にご協力いただきました関係各位の皆様へ心より感謝申し上げます。当業務は、下北県土整備事務所が管轄する橋梁の内、定期点検のサイクルに該当した45橋を対象に行ったものです。調査時に確認された損傷の大きい橋梁については、即時社内において対策を検討し、対応策の提案をさせていただきました。当業務により、下北地区の交通の安全の確保と円滑化に寄与できれば、大変うれしく思います。今回の表彰を励みとし、社会や顧客のニーズに応えるよう社員一同、技術力の向上に努めてまいります。今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
間山 昭



管理技術者
齋藤 克仁

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	国道338号道路災害防除設計業務委託		
受注者名	株式会社コンテック東日本		
業務箇所	下北郡佐井村大字長後地内	委託料	4,191,000円
履行期間	令和6年3月27日～令和7年2月28日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年2月21日	推薦公所	青森県下北県土整備事務所
管理技術者	倉橋 隆志	総括調査員	下川原 茂樹
業務概要	一般構造物予備設計（法面工）1式、 一般構造物詳細設計（現場打ち法枠）1式	主任調査員	瀬川 文彦
		調査員	船橋 宏治

推薦理由

本業務は、国道338号の道路法面において、ひび割れ、剥離・剥落の変状が発生しているモルタル吹付の安定度を評価するとともに、最適な対策工法を選定し法面工詳細設計を実施したものである。

道路法面及び上部自然斜面の現地調査から、変状の異なるモルタル吹付部と植生部に分けた評価を行い、対策工の必要性を判定した。岩盤の風化、小崩壊防止対策としてコスト縮減型吹付法枠工が提案され、急カーブで安全に通行できる仮設計画や詳細な施工計画が立案された。

以上、「その他、他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



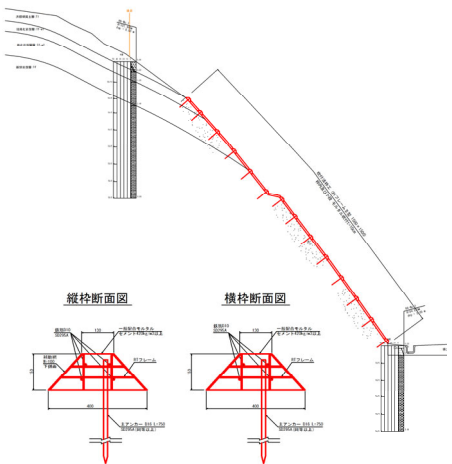
全景写真



植生部写真



モルタル吹付部写真



コスト縮減型吹付法枠工

受賞コメント

この度は、下北県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導をいただきました下北地域県民局地域整備部の調査職員並びに関係職員の皆様には心から感謝申し上げます。

本業務では、道路法面のほか上部自然斜面の現地踏査より法面の変状、植生状況、転石状況を把握し当該地に最適な対策工法を選定して、コスト縮減と工期短縮を図ったものです。

今回の受賞を励みとしまして、更なる品質向上・技術力の向上に努め、これからも地域社会に貢献できるよう努めてまいります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
金 隆夫



管理技術者
倉橋 隆志

土木関係 建設コンサルタント業務部門

(県外・11業務)

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

業務名	青森港油川地区ふ頭用地造成設計業務委託		
受注者名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
業務箇所	青森市大字油川地内	委託料	51,810,000円
履行期間	令和6年2月10日～令和7年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和7年3月24日	推薦公所	青森県東青森県土整備事務所 青森港管理所
管理技術者	砂川 透吾	総括調査員	沼田 貴之
業務概要	予備・基本設計 N=1式 細部設計 N=1式 実施設計 N=1式 環境影響予測 N=1式	主任調査員	小野 健二
		調査員	阿部 柊人

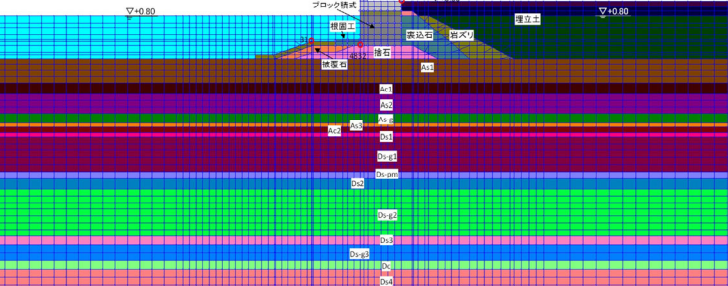
推薦理由

本業務は、青森港油川地区の船溜まりを埋め立て、新たにふ頭用地を造成するための設計（予備～実施）を行う業務である。油川地区は、洋上風力発電事業における建設拠点（基地港湾）であり、令和7～9年度の3年間で完成させる条件のもとで設計を実施している。設計条件の設定にあたり、土質調査結果を基に一次元地震応答解析による液状化判定を行った結果、液状化ありと判断されたが、2次元地震応答解析の提案を受け実施したところ、設計護岸に対する変位の影響が小さいことを確認でき、地盤改良を行う必要がなくなったため、整備コスト・施工期間の削減を図ることができた。また、プレキャスト化導入による工期短縮の検討、供用時の載荷荷重による護岸の安定性の検討を行い、事業者の供用を見据えた設計成果のとりまとめも実施した。

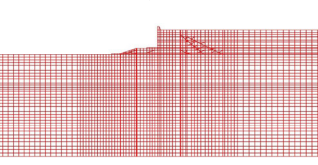
以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

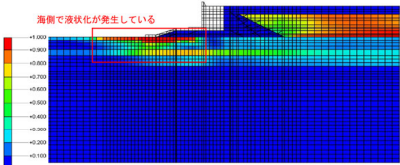
・FLIPモデル図



・FLIP解析結果（変形図）



・FLIP解析結果（過剰間隙水圧比）



レベル1地震時の2次元地震応答解析（FLIP）解析結果図

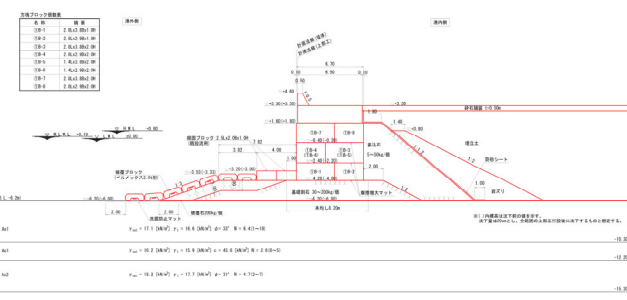
・変位量の検討結果

位置	Node No.	変位変位 (mm)		最大変位 (mm)		最大加速度 (m/sec ²)	
		水平方向	鉛直方向	水平方向	鉛直方向	水平方向	鉛直方向
護岸天端	86	-0.084	-0.018	-0.087	-0.015	-2.330	1.122
ケーソン天端	4832	-0.072	-0.018	-0.074	-0.015	1.311	0.635
護岸天端	89	-0.083	-0.017	-0.086	-0.015	-2.328	0.610
護岸ブロッコ天端	88	-0.079	0.009	-0.082	0.009	-1.222	-0.725

岸壁天端変位 8.4cm ≤ 許容値 10.0cm → OK
岸壁天端傾斜角 0.05°
岸壁と背後地盤との差 0.8cm

液状化対策としての地盤改良を施さなくとも、護岸堤体の変位量は変動状態の許容値である10cmを下回る。
→性能規定を満足する。

※変動状態（レベル1地震時）の許容変位量10cmは、重力式の照査用算定値に用いる許容変位量 Δ_0 (=10cm)に準じて設定。



本設計護岸 標準断面図

受賞コメント

この度は、栄えある「県土整備部優良建設関連業務表彰」を賜り、誠に光栄に存じます。業務を遂行するにあたり、ご指導を賜りました東青森県土整備事務所 青森港管理所の調査職員並びに関係職員の皆様に心より感謝申し上げます。

青森県における洋上風力事業の建設拠点となる油川ふ頭用地設計に携わることができ、その成果に評価をいただきましたこと、大変うれしく思います。今後も青森県をはじめ、地域社会の発展並びに安全・安心な暮らしの実現に向けて、より一層尽力してまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



上席執行役員
東北支社長
伊藤 弘明



管理技術者
砂川 透吾

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	鶴ヶ坂千刈線交通安全施設整備（電線共同溝）埋設物調査解析業務委託		
受注者名	ジオ・サーチ株式会社		
業務箇所	青森市大字三内外地内	委託料	39,721,000円
履行期間	令和6年6月8日～令和6年10月31日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年10月31日	推薦公所	青森県東青県土整備事務所
管理技術者	東海林 隼人	総括調査員	對馬 永一
業務概要	地下埋設物レーダ探査 N=1式 調査データ解析 N=1式	主任調査員	古関 智啓
		調査員	泉田 真

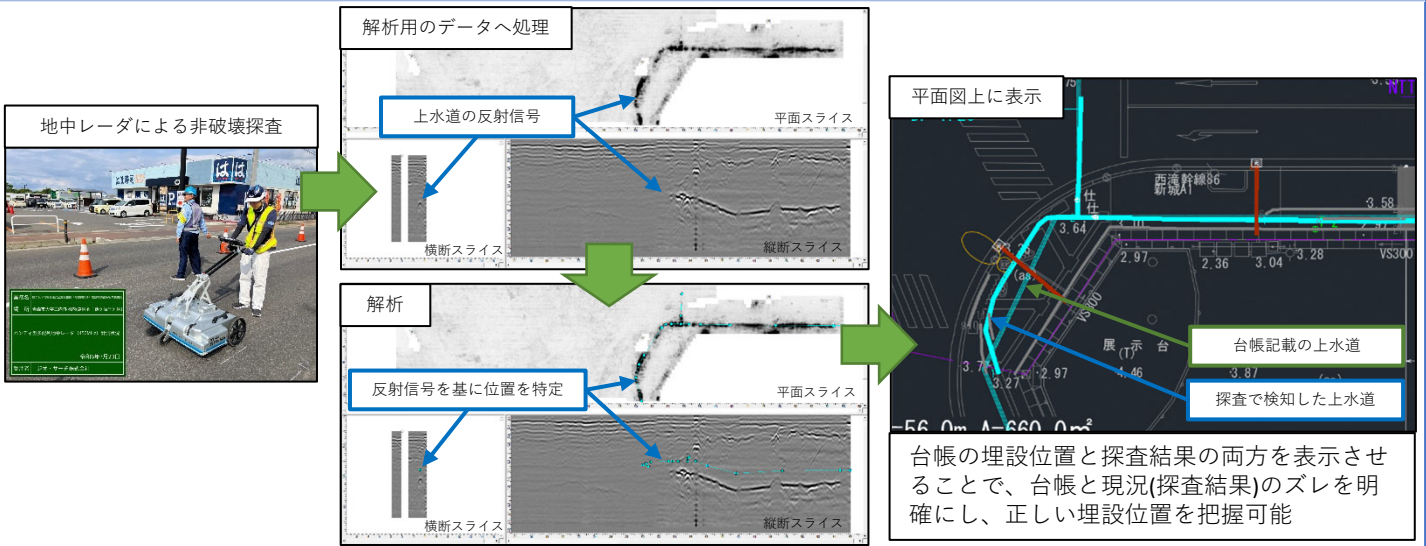
推薦理由

本業務は、青森市大字三内外地内（鶴ヶ坂千刈線）の交通安全施設整備（電線共同溝）を行うにあたり、既設埋設物の位置を正確に把握することを目的としたものである。

業務内容は、埋設管マッピングシステム（ハンディ型多配列地中レーダ）を用いて、対象道路を面的に非破壊で探査・解析し、検知した既設埋設物の現況位置を平面図上に表示した。

実施した効果として、台帳と現況の相違箇所の特定や台帳未記載の不特定管の特定により、設計段階に必要な対策を講じることができるため、施工時における手戻り防止が図られるなど、電線共同溝事業の円滑な推進への寄与が期待される。以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度、東青県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。日頃よりご指導の他、迅速な協議対応くださいました東青県土整備事務所の皆様、ご協力くださいました調査職員はじめ関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本業務では、東青県土整備事務所の管理する主要道路である鶴ヶ坂千刈線の交通安全施設整備（電線共同溝事業）に携わることを通じ、無電柱化による「青森県の防災・減災、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観形成」に参画でき、優良業務の評価を頂いたことは大変光栄なことでございます。

今回の受賞を励みに、更なる技術力向上並びに品質向上に努め、より一層地域社会の発展に貢献できるよう精進して参る所存です。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長
雑賀 正嗣



管理技術者
東海林 隼人

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	小国沢第4号大規模特定通常砂防設計業務委託		
受注者名	砂防エンジニアリング株式会社		
業務箇所	平川市小国地内	委託料	13,057,000円
履行期間	令和6年4月27日～令和7年3月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年3月25日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
管理技術者	細川 清隆	総括調査員	宮下 義史
業務概要	砂防堰堤予備設計	N=1式	主任調査員 三橋 和宜
	砂防堰堤詳細設計	N=1式	
	管理用道路詳細設計	N=1式	
		調査員	三浦 和也

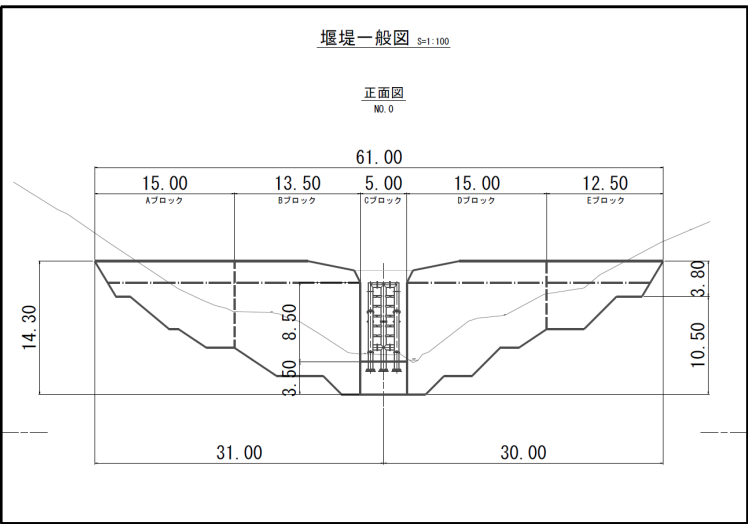
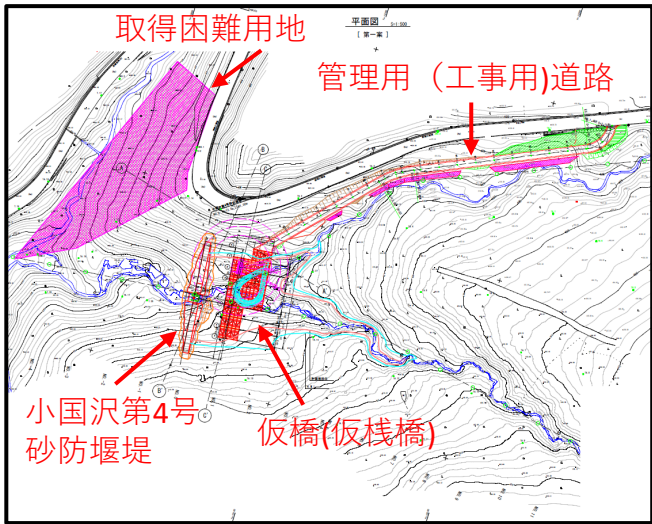
推薦理由

本業務は、平川市小国にある土石流危険渓流小国沢において、下流域の保全対象への土砂・流木災害を未然に防ぐために計画された小国沢第4号砂防堰堤の予備・詳細設計、及び管理用道路詳細設計を行ったものである。

予備設計では、堰堤計画候補地周辺の取得困難用地を考慮した上で、効果的に土砂・流木捕捉効果を確保できる堰堤計画位置及び堤高等を決定した。また、詳細設計では、地形的制約から堰堤計画位置まで管理用（工事用）道路が整備出来ないという課題に対して、砂防堰堤工事では事例が少ない「仮橋（仮栈橋）」を設置した施工計画を立案することで課題を解消した。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度は、中南県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました県土整備事務所の監督職員の皆様、並びにご協力いただきました関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。

本業務では、急峻・狭隘な地形条件下で堰堤の施工が必要となる課題に対して、砂防堰堤工事では事例の少ない「仮橋（仮栈橋）」による施工計画を立案することで施工実現のための課題解決を図りました。

弊社は、砂防事業に特化した建設コンサルタントとしてのニーズに応えるため、砂防知識の積み重ねに努めてまいりました。今回の受賞を励みとして砂防技術の研鑽に一層努め、土砂災害対策を通じて安全・安心な社会づくりに貢献してまいります。

今後とも、皆様方より一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い致します。



代表取締役
野正 博之



管理技術者
細川 清隆

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	土淵川放水路補修設計業務委託		
受注者名	日本工営株式会社		
業務箇所	弘前市大字若葉外地内	委託料	16,986,963円
履行期間	令和6年9月5日～令和7年2月28日	成績評定点	82点
完成年月日	令和7年2月25日	推薦公所	青森県中南県土整備事務所
管理技術者	松田 貞則	総括調査員	宮下 義史
業務概要	放水路補修設計 1式	主任調査員	山下 澄晴
		調査員	松嶋 朋美

推薦理由

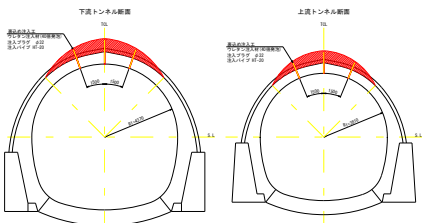
本業務は、土淵川放水路トンネル覆工背面空洞及び、トンネル躯体に発生した変状に対する補修対策工法を検討したものである。

トンネル内面調査及び背面探査の結果を用いて、変状箇所における対策の必要性を検討した結果、トンネル背面に確認された空洞は、突発性崩壊の危険性が高く、過年度に発生した地表面での陥没の一因となった可能性があり、補修の必要性が高いと判定している。また、対策工法として、施工性や経済性に加え、背面からの湧水や自然越流での放水路という現地条件を踏まえ、発砲ウレタンによる裏込注入工法を選定した。

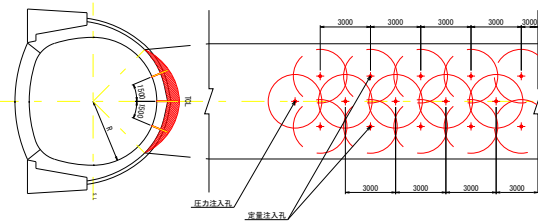
以上、「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

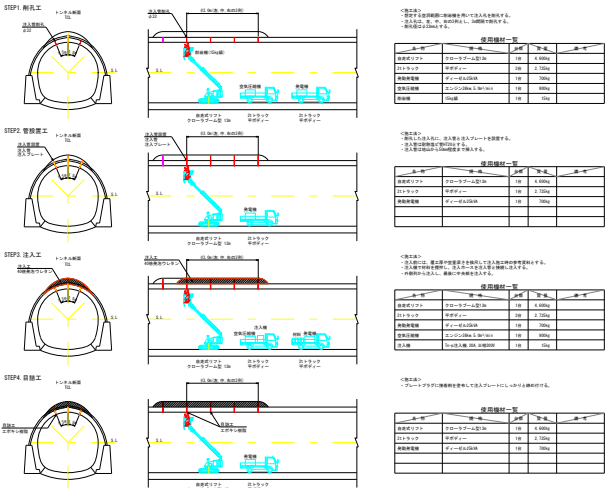
断面図



注入孔配置計画図



施工手順



受賞コメント

このたびは「青森県県土整備部優良建設関連業務表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。業務を進めるにあたり、ご指導・ご協力をいただきました関係各位に心より御礼を申し上げます。

放水路をはじめとした河川構造物は老朽化が急速に進行し、補修や改修の増加が想定されています。このような状況下において、本業務は、過年度業務において背面空洞が確認された土淵川放水路トンネルを対象に、現場条件や充填工法の適用条件等を精査するとともに、アクセスが容易でない本施設の今後の点検の効率化にも配慮して補修設計を実施したものです。

この受賞を励みに、水害に強く安心して暮らせるまちづくりに貢献できるよう、さらなる技術研鑽・品質向上に努めて参ります。



青森事務所長
井上 宏



管理技術者
松田 貞則

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備事務所長表彰

業務の概要

業務名	橋向五戸線橋梁架替（轟木橋）予備設計業務委託		
受注者名	パシフィックコンサルタンツ 株式会社		
業務箇所	八戸市大字市川町 地内	委託料	12,716,000円
履行期間	令和6年4月25日～令和7年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年3月19日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
管理技術者	石井 一人	総括調査員	相馬 基
業務概要	道路予備設計1式 橋梁予備設計1式	主任調査員	葛西 孝人
		調査員	藤森 直人

推薦理由

本業務は、二級河川五戸川に架かる主要地方道橋向五戸線「轟木橋」の架替事業に伴い、橋梁及び道路の予備設計を実施したものである。河川左岸側の民地及び公共施設や河川との交差角を考慮した架替ルートと比較検討を実施し、決定した道路平面及び縦断線形に対して、厳しい交差条件を満足するねじり剛性や必要な主桁高を確保した変断面の主桁構造となる上部構造形式を提案した。なお、橋梁予備設計は河川橋に想定されるリスクや維持管理等を踏まえ、本橋の強化すべき機能の明確化を図り、橋梁の設計基本コンセプトを立案し、橋梁計画を進めた。また、BIM/CIMを活用した架橋ルートと比較及び構造景観の確認を実施した。

以上、「特筆すべき技術提案があったもの」及び「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したものの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

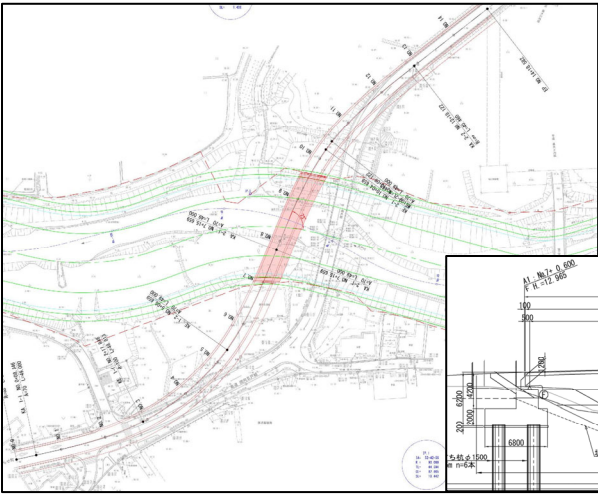
写真・図面等



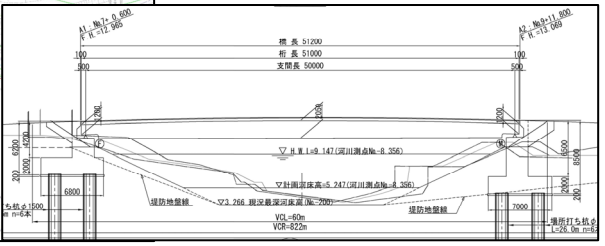
轟木橋 正面全景



轟木橋 側面全景



計画平面図



橋梁一般図

受賞コメント

この度は、三八県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

本業務は河川橋における道路及び橋梁の予備設計業務であり、架橋位置の状況から対象橋梁に想定されるリスク等を考慮し、道路や橋梁に対して強化すべき機能の明確化を図り、設計の基本コンセプトを立案及びこれに基づく道路及び橋梁の予備設計を実施し、その結果をBIM/CIMの活用により視覚的な確認も合わせて行いました。

今回の受賞を励みとし、これからも一層の研鑽を重ね、青森県の社会資本整備へ貢献できるよう精進して参ります。今後もし指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



東北支社長
伊藤 弘明



管理技術者
石井 一人

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	国道279号道路改良道路環境調査業務委託		
受注者名	いであ（株）		
業務箇所	上北郡横浜町字林ノ後外地内	委託料	13,396,523円
履行期間	令和6年3月14日～令和7年1月31日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年1月31日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
管理技術者	菅野 宗武	総括調査員	内海 達也
業務概要	猛禽類調査 1式	主任調査員	長瀬 雄二
		調査員	佐々木 秀治

推薦理由

本業務は、下北半島縦貫道路において横浜南バイパスの希少猛禽類（オオタカ、ハイタカ）の工事中のモニタリング調査、横浜北バイパスの繁殖期の猛禽類調査を実施し、調査結果をとりまとめ、影響の予測評価等を行ったものである。

本業務は毎年度、継続して調査を実施している業務であり、現地調査や専門家のヒアリングを反映し、的確な提案及び報告書取りまとめを実施し、「委託業務成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



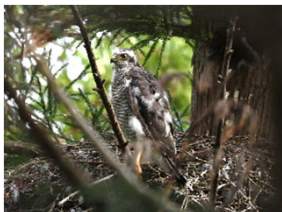
猛禽類行動圏調査



営巣利用確認調査



餌を運ぶノスリ



巣で巣立った幼鳥（ハイタカ）

		R6年												R7年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
ハチクマ	敏感度*1e4	小	大	極大	大	中	小	無								
	一般的なハチクマの繁殖サイクル*4	渡りの時期		求愛・交尾期	抱卵期	巣内育雛期	巣外育雛期	渡りの時期	非繁殖期 (東南アジア)							
	敏感度*2e4	無	小	大	極大	大	中	小	無							
ハイタカ	敏感度*1e4	大	極大	大	中	小						中	大	求愛・交尾期		
	一般的なハイタカの繁殖サイクル*4	造巣期	抱卵期	巣内育雛期	巣外育雛期	非繁殖期						求愛期	造巣期			
	敏感度*2e4	大	極大	大	中	小						中	中			
オオタカ	敏感度*1e3	極大	大	中	小						中	大	中			
	一般的なオオタカの繁殖サイクル*3	求愛・交尾期	抱卵期	巣内育雛期	巣外育雛期	非繁殖期						求愛・交尾期	造巣期			
	敏感度*2e3	大	極大	大	中	小						中	中			
ノスリ	敏感度*1e4	極大	大	中	小						中	大	中			
	一般的なノスリの繁殖サイクル*4	求愛・交尾期	抱卵期	巣内育雛期	巣外育雛期	非繁殖期						求愛期	造巣期			
	敏感度*2e4	大	極大	大	中	小						中	中			

注）
*1 繁殖の開始が早い場合の敏感度
*2 繁殖の開始が遅い場合の敏感度
*3 環境省自然環境局野生生物課（2012）猛禽類保護の進め方（改訂版）一特にイヌワシ、クマタカ、オオタカについて。
*4 前橋営林局編（1998）オオタカの営巣地における森林施業・生息環境の管理と関係等における対応、社団法人日本林業技術協会。

受賞コメント

本業務では、下北半島縦貫道路の事業進捗と環境保全の両立を図ることを目的とし、特に、周辺に生息する猛禽類の保全に配慮しました。猛禽類の生息には、営巣地から工事箇所の離隔や、工事箇所の見え方が重要であるとされ、これらの点に注意した現地調査及び、工事影響の客観的な予測評価を行いました。業務の実施中は、弊社のスローガンである「人と地球の未来のために」を常に念頭に置いておりました。道路事業の進捗と環境保全の両立に貢献できたことは、喜びであり誇りとなりました。この度は、貴重な賞を頂け、誠に光栄であります。今後とも精進を忘れず、青森県内の各種事業の進捗と環境保全に貢献して参ります。



東北支店 支店長
小澤宏二



管理技術者
菅野宗武

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備事務所長表彰

業務の概要

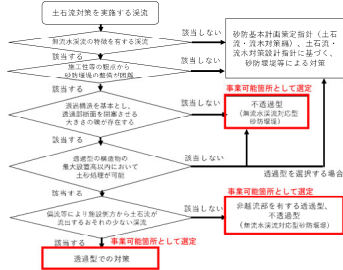
業務名	高瀬川圏域総合流域防災砂防（無流水溪流対策）設計業務委託		
受注者名	株式会社建設技術研究所		
業務箇所	十和田市大字法量外地内	委託料	12,177,000円
履行期間	令和6年4月23日～令和7年3月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年3月21日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
管理技術者	吉田 圭佐	総括調査員	前田 昇
業務概要	無流水溪流対策検討 N=1式	主任調査員	成田 智洋
		調査員	須藤 直也

推薦理由

本業務は、上北管内における土石流対策のうち、無流水溪流の特徴を有した小規模溪流の効果的・効率的な対策を推進するため、「無流水溪流対策に係る技術的留意事項(試行案)令和4年3月」に基づき、無流水溪流対策の検討を行うものである。既存資料及び現地踏査の結果、対象溪流は7溪流となった。この7溪流のうち、事業優先度を選定するため、評価尺度の異なる指標を評価する手法として階層分析法（AHP）を用いて、優先度の検討（基礎点×重み）を行い、事業箇所を決定した。

以上、「その他、他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



選定フロー

評価結果	溪流番号	溪流名	流域面積	浸食可能土砂量	備考
事業可能箇所	206-I-1	中赤沢沢	0.02	640	
	206-II-2	川原沢	0.04	1,460	
	404-I-19	下焼山温泉沢	0.01	460	
	411-I-4-2	下六ヶ所沢	0.01	81	
優先度の高い溪流	404-I-11	子ノ口沢	0.05	1,120	平常時流水有り
	206-I-2	東赤沢沢	0.04	500	施工ヤードの確保が可能
	405-III-8	坂ノ下東	0.02	130	平常時流水有り

事業箇所選定結果表7箇所

受賞コメント

この度は、青森県上北県土整備事務所長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。今回の業務遂行にあたり、ご指導いただきました調査職員の皆様及び関係者の皆様に感謝申し上げます。

本業務は、他に事例の少ない青森県内初の業務となります。調査内容についてエビデンスと横並び評価のため、独自の調査票を基にとりまとめを行い、抽出した対象溪流について、階層分析法を用いた優先度の検討を提案させていただきました。

今後も技術の研鑽に励み、地域社会の安全・安心に貢献できるよう努めてまいります。引き続き、ご指導・ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
西村 達也



管理技術者
吉田 圭佐

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備事務所長表彰

業務の概要

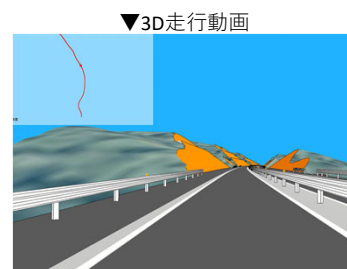
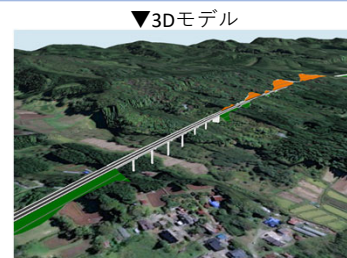
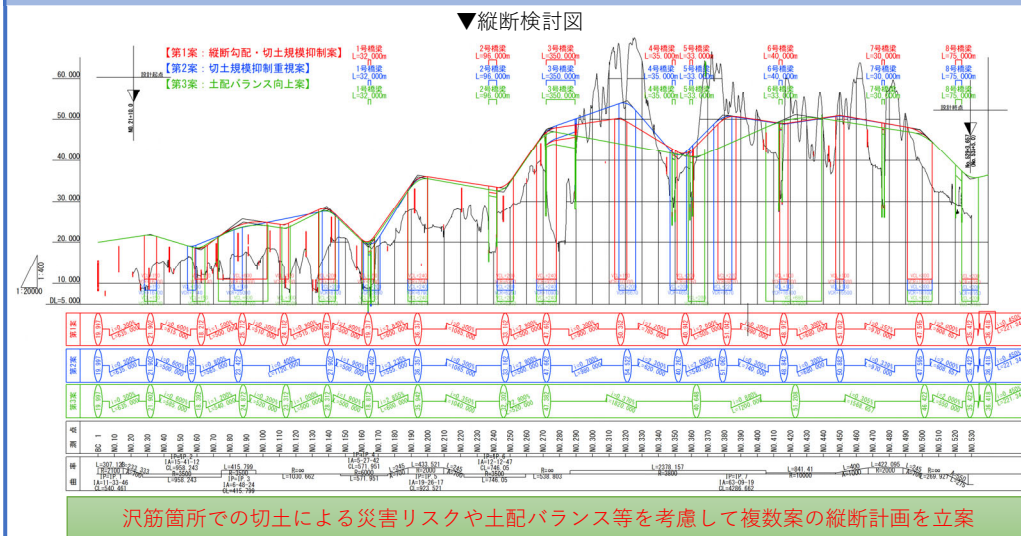
業務名	国道 2 7 9 号道路改良（奥内バイパス）設計業務委託		
受注者名	セントラルコンサルタント株式会社		
業務箇所	むつ市大字奥内地内	委託料	34,441,000円
履行期間	令和 5 年 7 月 1 日～令和 6 年 8 月 3 0 日	成績評定点	84点
完成年月日	令和 6 年 8 月 2 9 日	推薦公所	青森県下北県土整備事務所
管理技術者	糸井 秀実	総括調査員	下川原 茂樹
業務概要	道路予備設計（B）L=10.15km	主任調査員	壬生 信一
		調査員	東 暖翔

推薦理由

本業務は、下北半島縦貫道路の一般国道279号奥内バイパスについて道路予備設計(B)を実施したものである。平面・縦断線形計画では、交差道路等のCPとの取り合い等に配慮した上で災害リスクや土配バランスを考慮してコスト縮減を図る案を選定し、3Dモデルや走行動画を活用した幾何構造確認を行う等、優れた技術力を発揮された。横断計画では、当該地域の地質を考慮した法面勾配の提案、施工性に配慮した排水構造の提案がされ、機能補償計画では、各管理者との協議結果を反映し適切な計画が行われた。その他、全体事業工程計画や今後必要となる調査・設計等の期間や費用が提示され、事業円滑化に資する成果が提出された。

以上のことから、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮し、その他、他の模範となると認められたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度は、下北県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を頂きました下北県土整備事務所の調査職員の皆様、ならびに関係職員の皆様に心から御礼を申し上げます。

本業務は、下北県土整備事務所が進める「地域高規格道路 下北半島縦貫道路 一般国道279号 奥内バイパス」における道路予備設計(B)を実施したものです。土配バランスや維持管理性、災害リスク等を検討するとともに、コスト縮減を図る道路構造も提案しました。弊社の技術提案と技術力に評価を頂いたことはこの上ない喜びであります。

今回の栄誉を励みとし、これからも一層の研鑽を重ね、青森県の社会資本整備への一助になれるように尽力して参ります。

今後もご指導ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。



執行役員東北支社長
竹内 徹



管理技術者
糸井 秀実

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	小川放水路長寿命化計画策定業務委託		
受注者名	株式会社オリエンタルコンサルタンツ		
業務箇所	青森県むつ市栗山町 地内	委託料	19,690,000円
履行期間	令和6年5月23日～令和7年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年3月4日	推薦公所	青森県下北県土整備事務所
管理技術者	穴戸 彩	総括調査員	谷川 貴信
業務概要	長寿命化計画更新 N=1式	主任調査員	河口 健太郎
		調査員	成田 裕樹

推薦理由

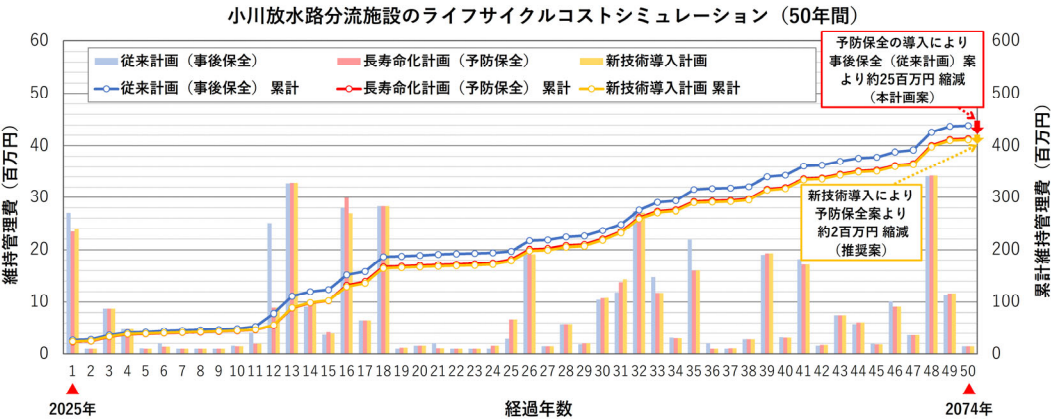
本業務は、小川放水路の分水施設（維持流量水門及び維持管理用放流ゲート）や遠方監視システムを構成する附属施設を対象として、過年度に策定された長寿命化計画を近年の維持管理実績に基づいて見直し、より実効性の高い内容へと更新したものである。

近年の維持管理実績を踏まえ、既往計画に含まれていなかった沈砂池の土砂除去等を計画に反映する等、現場実態に即した計画を立案した。また、河川メンテナンス事業の採択に向け、その要件である新技術等の導入について、多種多様な工法や機器の適用性及び、コスト縮減効果等を多角的に精査し計画に反映させた。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

長寿命化計画として、**維持管理の基本方針**を定め、**年間計画や各装置・機器の延命化措置等を策定**した。さらに、維持管理及び更新等に係るコストについて、**50年間のライフサイクルコストシミュレーションを実施し、予防保全や新技術の導入によるコスト縮減効果を取りまとめた。**



受賞コメント

この度は、下北県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導及びご協力いただきました下北県土整備事務所の職員の皆様に心より御礼申し上げます。

本業務では小川放水路について、より実効性のある長寿命化計画の策定に努めました。評価をいただけたことはこの上ない喜びであります。

今回の受賞を励みとし、さらなる技術力及び品質の向上に努め、より一層地域社会に貢献できるよう、精進して参ります。

今後とも、ご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長
野崎 秀則



管理技術者
穴戸 彩

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

道路課長表彰

業務の概要

業務名	国道279号（風間浦バイパス）道路概略設計業務委託		
受注者名	大日本ダイヤコンサルタント株式会社		
業務箇所	下北郡風間浦村大字易国間～むつ市大畑町木野部地内	委託料	33,066,000円
履行期間	令和6年2月16日～令和7年2月28日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年2月28日	推薦公所	県土整備部 道路課
管理技術者	佐藤 道子	総括調査員	能登谷 武範
業務概要	道路概略設計(B) N=1式、 水文環境調査 N=1式、環境調査 N=1式	主任調査員	相馬 孝太郎
		調査員	桜庭 太郎

推薦理由

本業務は、本業務は、下北郡風間浦村大字易国間～むつ市大畑町木野部間の下北地域広域避難路の路線選定にあたり、概略設計及び水文環境調査及び環境調査を実施したものである。

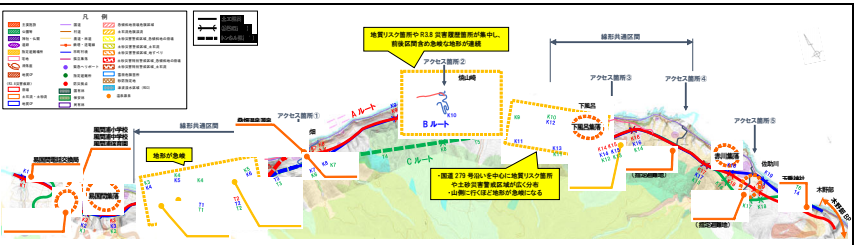
過年度検討経緯及びR3大雨被害状況を踏まえた地形・地質特性の整理を行うことで、防災面を考慮した複数の路線選定やアクセス道路の路線検討を実施し、推奨ルートを選定した。

また、総延長約14kmとなる本バイパスを5工区に分割し、各工区の整備優先順位を検討した。

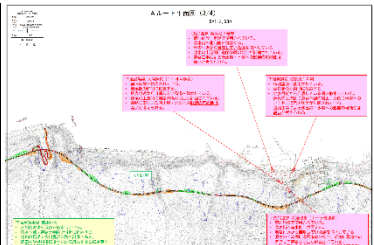
今後の事業化に向けて円滑に進められるよう調査計画が立案された。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

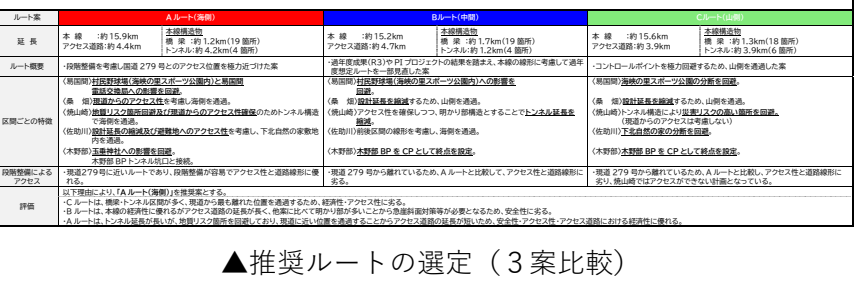
写真・図面等



道路工事による水源への影響検討



環境に係るコントロール拠点把握



推奨ルートの選定（3案比較）

ルート案	Aルート(推奨)	Bルート(中継)	Cルート(中継)
延長	本線 約15.9km アクセス道路 約4.4km トンネル 約1.2km(19箇所) トンネル 約4.2km(4箇所)	本線 約15.2km アクセス道路 約4.7km トンネル 約1.7km(19箇所) トンネル 約1.2km(4箇所)	本線 約15.6km アクセス道路 約3.9km トンネル 約1.3km(18箇所) トンネル 約3.9km(6箇所)
ルート概要	「環境保全」を考慮し、国道279号とのアクセス位置を慎重に選定した。また、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定し、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定した。	「環境保全」を考慮し、国道279号とのアクセス位置を慎重に選定した。また、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定し、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定した。	「環境保全」を考慮し、国道279号とのアクセス位置を慎重に選定した。また、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定し、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定した。
環境との関係	「環境保全」を考慮し、国道279号とのアクセス位置を慎重に選定した。また、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定し、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定した。	「環境保全」を考慮し、国道279号とのアクセス位置を慎重に選定した。また、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定し、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定した。	「環境保全」を考慮し、国道279号とのアクセス位置を慎重に選定した。また、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定し、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定した。
環境保全によるアクセス	「環境保全」を考慮し、国道279号とのアクセス位置を慎重に選定した。また、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定し、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定した。	「環境保全」を考慮し、国道279号とのアクセス位置を慎重に選定した。また、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定し、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定した。	「環境保全」を考慮し、国道279号とのアクセス位置を慎重に選定した。また、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定し、トンネル区間のアクセス位置を慎重に選定した。

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良建設関連業務表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を頂きました県土整備部道路課の調査職員の皆様並びに関係職員の皆様には心から感謝申し上げます。

「下北地域広域避難路確保対策」に係る計画の一部を構成する風間浦バイパスは、観光や物流など平時における利用のほか、複合災害時の広域避難路及び代替路確保として重要な役割を担う路線です。弊社も継続的に当該路線に関連する業務に携わっていることから、優良業務の評価を頂いたことは、この上ない喜びであります。改めて御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとしまして、さらなる技術の向上に努め、より一層地域社会に貢献できるように精進して参ります。



令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

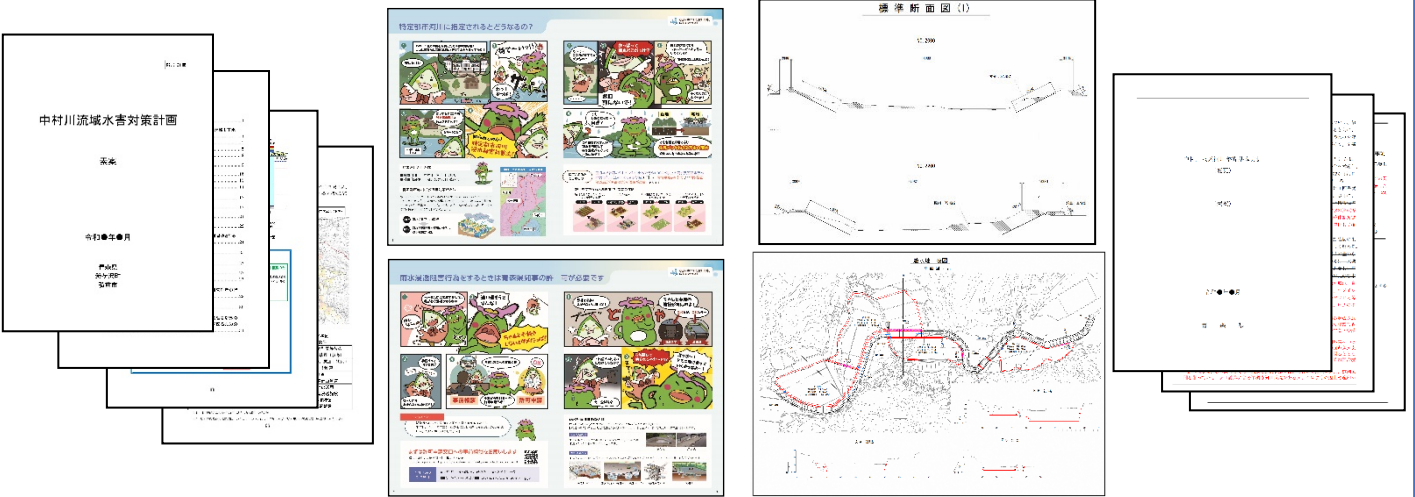
業務名	中村川流域治水対策検討業務委託		
受注者名	日本工営株式会社		
業務箇所	青森県西津軽郡鰺ヶ沢町～青森県弘前市常盤野地内	委託料	44,880,000円
履行期間	令和6年5月15日～令和7年3月25日	成績評定点	87点
完成年月日	令和7年3月25日	推薦公所	県土整備部 河川砂防課
管理技術者	舟越 善隆	総括調査員	外川 幸久
業務概要	流域治水対策検討 N=1 式	主任調査員	泉 拓弘、高橋 奈穂子
		調査員	山上 諭、成田 朝登

推薦理由

本業務は、鰺ヶ沢町の中村川を対象に特定都市河川への指定、流域水害対策計画の策定及び雨水浸透阻害行為の整理および、河川整備基本方針の更新に向けた洪水調節施設の位置づけ（治水計画）検討を行った。

流域水害対策計画の策定に向けた検討では、内外水一体型氾濫解析モデルで都市浸水想定を作成、田んぼダム等の流出抑制対策による低減効果を把握し、流域水害対策計画案を作成した。河川整備基本方針及び洪水調節施設の検討では、洪水調節施設の配置検討、概算事業費の算出、最適治水対策案を選定し、河川整備基本方針案などを作成した。本業務では、迅速な対応かつ品質確保のため、各分野に精通した技術者を多く配置し、発注者との円滑な連携により県内初となる特定都市河川への指定、県内河川で10数年ぶりに河川整備基本方針を策定することができた。以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



流域水害対策計画（素案）および広報資料

治水対策案および河川整備基本方針変更案

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良建設関連業務表彰県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。ご指導を頂きました県土整備部河川砂防課の調査職員の皆様並びに関係各位に心から感謝と御礼を申し上げます。

中村川では令和6年7月に特定都市河川の指定に指定され、流域関係者一体となつての水害対策が進められています。本業務は特定都市河川の取り組みを推進していくための流域水害対策計画の素案検討、周知に向けたパンフレット等の作成を行いました。また、気候変動の影響を踏まえた河川整備基本方針の更新に向け、総合的な浸水被害対策の具体化に向けた検討を行った県内でも先行的な取組み事例となる業務です。

今回の受賞を励みとし、より一層の技術研鑽に努め、安全・安心で豊かな社会を形成する社会資本の整備に貢献できるよう尽力していく所存です。今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



青森事務所長
井上 宏



管理技術者
舟越 善隆

地質調查業務部門

(3 業務)

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	青森浪岡線外チェーン脱着場地質調査業務委託		
受注者名	株式会社開発技研		
業務箇所	青森市大字荒川外地内	委託料	4,356,000円
履行期間	令和6年11月6日～令和7年3月25日	成績評定点	82点
完成年月日	令和7年3月25日	推薦公所	青森県東青県土整備事務所
管理技術者	小笠原 義仁	総括調査員	猪股 陽
業務概要	機械ボーリング N=1式 サウンディング及び原位置試験 N=1式 CBR試験 N=1式	主任調査員	奈良岡 篤
		調査員	岡田 翔太

推薦理由

本業務は青森浪岡線の大谷バイパス～青森空港有料道路を通るルートのチェーン脱着場整備のために必要な地盤情報として地質構成、地盤定数を得ることを目的とし調査ボーリングを実施したもので業務に当たっては、観測史上稀な豪雪に見舞われるなど厳しい気象条件となった中、適確な除雪作業の実施や、適切な工程管理による人員配置・機材配置を行なうことにより滞りなく作業を工期限内に完了させた。また、独自の社内審査を実施し客観的評価を経たうえで最終成果とし、品質確保に努めるなど「他の模範となると認められるもの」に該当するので、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

除雪による作業通路確保



除雪による作業・機材配置
スペース確保

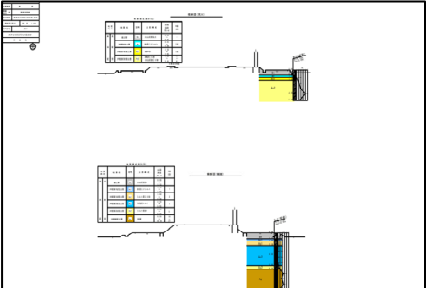
↓

スペース確保後



機材設置状況





社内審査状況



受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県東青県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。

本業務は、チェーン脱着場整備の地盤情報として地質構成及び地盤定数を得る目的で調査ボーリングを実施したものであります。その中で発注者との円滑な情報共有に努め、顧客の信頼を得る知的服务の提供ができたと考えております。

今回の受賞を励みに、さらなる品質確保・技術力の向上に努め地域社会に貢献して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
小笠原 都義



管理技術者
小笠原 義仁

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	泊陸奥横浜停車場線道路改良地質調査業務委託		
受注者名	株式会社キタコン		
業務箇所	上北郡六ヶ所村大字泊地内	委託料	39,127,000円
履行期間	令和6年6月20日～令和7年3月28日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年3月28日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
管理技術者	浅瀬石 徳樹	総括調査員	相馬 良璽
業務概要	機械ボーリング 17孔（L=194m）、弾性波探査 6測線（L=280m）、解析等調査 1式	主任調査員	石澤 徹
		調査員	板橋 清人

推薦理由

本業務は、一般県道泊陸奥横浜停車場線（冬期閉鎖路線）を年間通行可能なバイパスとして整備するために必要となる地盤情報を得るため、機械ボーリング、標準貫入試験、弾性波探査等を行い、それらの調査結果から切土部、盛土部、擁壁部、地すべり部ごとに推定地質断面図の作成、土質定数を設定し、設計・施工の基礎資料として取りまとめたものである。本業務箇所は、下北半島中央部の吹越烏帽子山地（国有林）に位置し、作業許可手続きや積雪、天候不良等の厳しい自然条件による工程のひっ迫が予想された。このため、工程を早めるための工夫を実施するとともに品質の向上に努め、履行期間内に業務を完了させた。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



特装車運搬(BR.14)



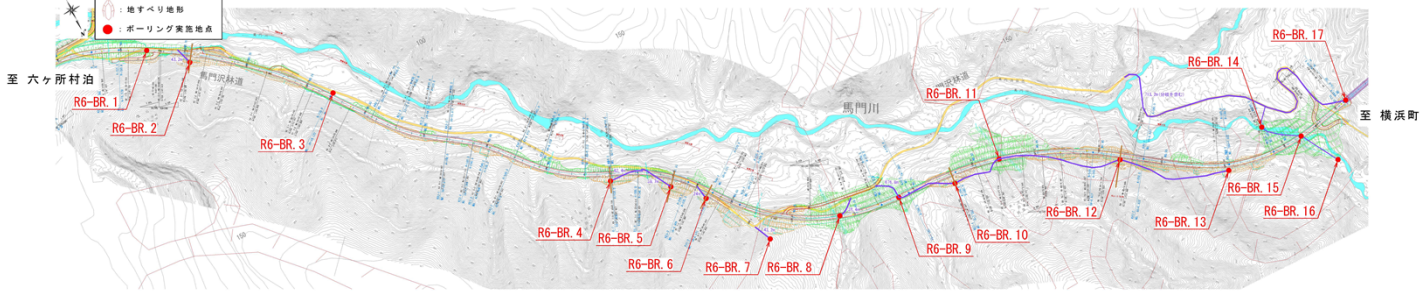
傾斜地足場(BR.15)



モノレール運搬(BR.16)



弾性波探査測定状況



受賞コメント

このたびは、「上北県土整備事務所長表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました上北県土整備事務所の調査職員並びに関係職員の皆様にご心より感謝申し上げます。

本業務は、一般県道泊陸奥横浜停車場線の道路改良に必要な地盤情報を得るため、地質調査（ボーリング、標準貫入試験、弾性波探査）を行ったものです。

冬期における山岳地帯の現場作業で工期がひっ迫する中、現場作業工程の短縮を図るとともに安全管理を徹底し、無事故で現場作業を終え、履行期間内に業務を完了させることができました。

本日の表彰を糧に、今後も技術力・品質向上に努め「安全安心で活力ある地域社会づくり」の一助となれるように今後も努力して参ります。

引き続きのご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長
佐藤 和昭



管理技術者
浅瀬石 徳樹

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

業務名	むつ尻屋崎線橋梁架替(野牛橋)地質調査業務委託		
受注者名	開成技術株式会社		
業務箇所	青森県下北郡東通村大字野牛 地内	委託料	5,489,000円
履行期間	令和6年5月16日～令和6年8月30日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年8月27日	推薦公所	青森県下北県土整備事務所
管理技術者	太田 隆範	総括調査員	下川原 茂樹
業務概要	機械ボーリング N=2孔(33m) サンプリング、室内土質試験	主任調査員	松井 一裕
		調査員	櫻庭 良亮

推薦理由

本業務は、むつ尻屋崎線『野牛橋』の橋梁架替を実施するための設計・施工の基礎資料を得ることを目的とし、機械ボーリング・標準貫入試験・サンプリング及び室内土質試験を実施したものである。
準備・計画の段階から調査員と連絡を密に取り合い、搬入・仮設・掘進・各種試験と円滑に業務を遂行した。
特に、機械ボーリング時に確認された地下水位形態及び変動状況についてとりまとめた際に、各調査試験結果から総合解析として地盤定数の提案を行い、盛土工及び橋梁基礎工に対して考察した内容が高い評価を得た。
以上、「委託業務成績評定が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

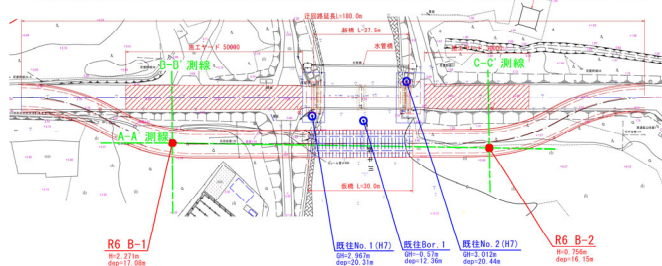
現場周辺写真



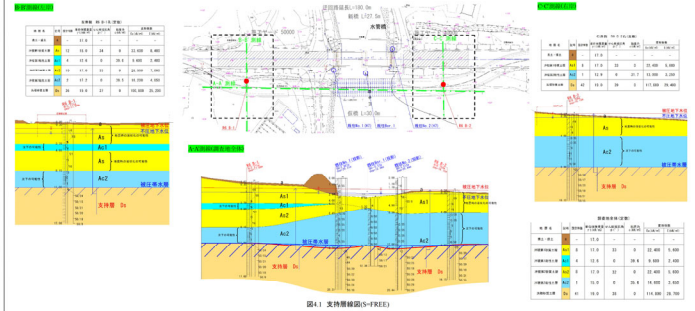
橋梁基礎の支持層及び基礎形式

4-3 設計・施工上の留意点

- 調査時に河川敷下流側には、電線杆本柱と鋼レールがある。
- 橋梁部は75m～80m程度に分布する砂質土層(A2)は河川敷下流側を越え、その範囲は河川敷下流より約67～68m程度あり。
- 従って、地下水対策や施工時の掘削高等に留意する必要がある。
- 橋梁部は55m～207m区間に分布する砂質土層(A1、A2)は、地盤時の掘削高について検討が必要である。
- A1層、A2層は軟弱な粘土であり、沈下や安定に問題が発生する可能性があるため、詳細な検討が必要である。盛土工時には、盛土材料の物理特性、突き固め特性、力学特性を把握し、設計値以上を確保する必要がある。
- 右岸部の盛土部は、施工機械のトラフィックの確保が困難な場合があるため、周辺からの車の流入を防止し、盛土部の整備を促進しトラフィックを確保することが望ましいと考える。



調査位置平面図



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。
本業務は、担当調査員の積極的な協力と対応によりスムーズに各工種を遂行する事ができ、結果的に品質向上に務めることができたことを大変感謝申し上げます。
今回の受賞を機に、これからも発注者との連絡や報告、打合せを密に行い相互理解を深め更なる技術力と品質向上に務めるとともに、安全性や環境にも配慮し地域社会に貢献する企業であり続けることを目指し、日々精進して参ります。



代表取締役
佐々木 寛



管理技術者
太田 隆範

補償コンサルタント業務部門

(3 業務)

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	3・4・2号西滝新城線道路改築用地測量・調査（新城2の2）業務委託		
受注者名	株式会社大成コンサル		
業務箇所	青森市大字石江外地内	委託料	32,681,000円
履行期間	令和5年6月22日～令和6年6月28日	成績評定点	82点
完成年月日	令和6年6月28日	推薦公所	青森県東青県土整備事務所
管理技術者	齋藤 陽介	総括調査員	小笠原 一
業務概要	用地測量 N=1式 用地調査 N=1式	主任調査員	小山 貴裕
		調査員	小向 良

推薦理由

本業務は、青森市大字石江及び新城地内において、都市計画道路事業である3・4・2号西滝新城線道路改築工事用地取得に要する取得部分の用地測量及びその部分に係る支障物件の移転等に要する損失の補償金算定のための調査を目的としたものである。

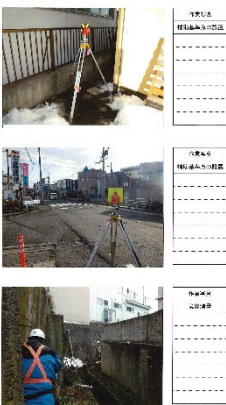
この事業区間は新城1及び2工区に大別され、本業務はその2工区をさらに3小工区に細分し併行して業務委託したうちの1小工区を範囲とする。本業務を含めた当該工区の測量及び調査にあたっては、補償内容の公平性の観点から、各受注者間で業務の方法に共通性が求められる。その中において、発注者及び外2受注者との間で主体的に協議をして当該工区測量及び調査成果における業務方法一貫性の確保を主導し、「他の規範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

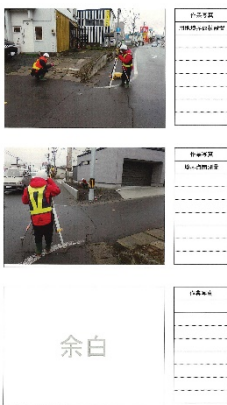
作業写真



作業写真



作業写真



受賞コメント

このたびは、「青森県東青県土整備事務所長」表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。

今回の業務は長期にわたり、冬季間の協議調整も必要でしたが、青森県東青県土整備事務所の皆様のご指導、関係各位のご協力を賜り、円滑に業務を遂行できましたことを心より感謝、御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとし、更なる品質と技術力の向上に努め、安全・安心な地域づくりに貢献できるよう、日々努力を重ねてまいります。

今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
佐藤 浩



管理技術者
齋藤 陽介

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

県土整備事務所長表彰

業務名	三沢七戸線道路改良用地調査（意向調査）業務委託		
受注者名	株式会社青秋		
業務箇所	三沢市春日台地内	委託料	17,721,000円
履行期間	令和6年11月6日～令和7年3月15日	成績評定点	82点
完成年月日	令和7年3月14日	推薦公所	青森県上北県土整備事務所
管理技術者	木村 和則	総括調査員	藤村 康夫
業務概要	補償説明アンケート調査等N=739人、追跡調査N=32人、用材林再算定N=1業務	主任調査員	渡辺 葉月
		調査員	桜庭 駿斗

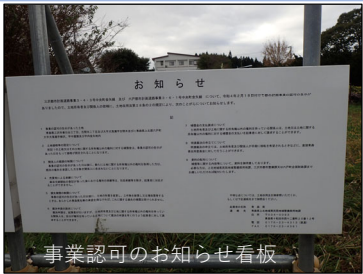
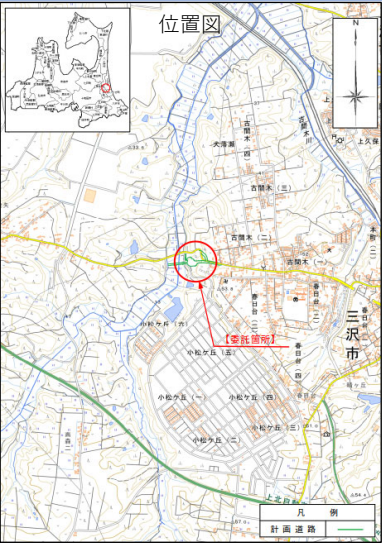
推薦理由

本業務は、三沢七戸線道路改良工事に伴い、発注者が指定する被相続人の相続関係人に対し、書面にて意向調査を実施し、用地確保を目的とするものである。

業務遂行にあたっては、電話や訪問による対応のほか、封筒に管理番号を記入し問合せに対して迅速に回答した。また海外在住者には国際スピード便を利用し追跡確認を行い、確実に権利調査ができるよう工夫した。その結果回収率は目標の8割を達成した。守秘義務として、指紋認証の情報管理室で情報管理を行った。

以上、「その他、他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



業務項目一覧表

工種・種別	細別	単位	当初数量	変更数量	増減	摘要
打合せ協議	打合せ協議	業務	1	1	±0	業務着手前 中間2回 成果品納入時
再算定業務	用材林再算定	業務	-	1	+1	平坦地
補償説明 アンケート調査等	サンプル作成	人	1	1	±0	
	郵送・回収	人	737	739	+2	
用地測量	権利者確認調査（追跡）	人	-	32	+32	

受賞コメント

この度は、上北県土整備事務所長表彰の栄誉を賜り感謝申し上げます。受賞にあたり、ご指導をいただきました調査職員及び関係各位の皆様には心から御礼申し上げます。

本業務では個人情報取扱いへの取組みやアンケート回収率を上昇させるために行った海外在住者や住所不明者に対するの対策を評価して頂き光栄に存じます。

今回の受賞を励みとして、更なる技術研磨・品質の向上に努め、安全・安心な地域社会の発展に貢献出来るように努めてまいります。

今後とも、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
平 哲郎



管理技術者
木村 和則

令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備部長表彰

業務の概要

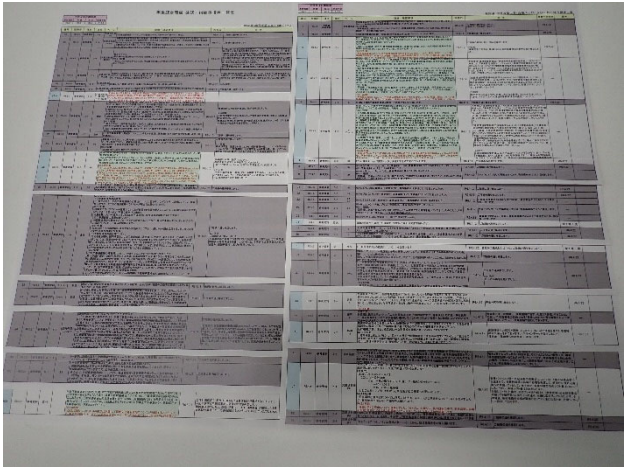
業務名	国道338号道路改良事業認定資料作成業務委託		
受注者名	エイト技術株式会社		
業務箇所	青森県下北郡東通村大字白糠地内	委託料	12,738,000円
履行期間	令和6年3月20日～令和7年3月7日	成績評定点	85点
完成年月日	令和7年3月7日	推薦公所	下北県土整備事務所
管理技術者	嶋本 勝	総括調査員	下川原 茂樹
業務概要	事業認定申請図書作成N=1.0式 生活環境調査N=1.0式 道路縦断調査N=1.0式	主任調査員	松井 一裕
		調査員	桜庭 良亮

推薦理由

本業務は、一般国道338号白糠バイパスにおいて「土地収用法」に基づく事業認定の申請をするために、過年度に事業認定庁に提出された事業認定相談用資料に対する指摘・確認事項に対応した説明資料を作成し、事業認定申請図書を取りまとめる業務である。事業認定庁から事業計画や環境影響評価等の多岐にわたる多数の指摘・確認事項に対して、起業者側と情報の共有や連携を密にとって、迅速且つ分かりやすく説明資料を作成すると共に、追加や変更のあった調査や計画に対しても迅速且つ柔軟に対応して業務を完成させた。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



指摘・確認事項等一覧表



事業認定告示の官報



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました下北県土整備事務所の調査職員の皆様並びに関係職員の皆様に心より感謝申し上げます。

本業務は、様々な先例や技術基準を分析して取り組んだ業務です。今後も土地収用法に基づく事業認定申請業務に関する技術を磨き、県土整備事業の円滑な遂行に貢献できる様、尽力してまいります。

今回の受賞を励みに更なる技術力向上並びに品質向上に努め、地域社会の発展に貢献できるよう精進して参る所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
佐藤 富一



管理技術者
嶋本 勝